臺灣新民報 (第二版)（原漢聖經）（昭和一年九月九日第三種郵便物認可）昭和七年五月二十九日 臺灣新日日新報 (日曜日) 第一萬一千五百四十三號 (一)

臺灣新民報 (日刊) 夕刊

五月二十八日

夕刊定價一部貳錢

『總督を任期制にせよ』と
臺北實業會が起つ
二十八日評議員會を開いて
全島に檄して運動開始を決議

臺北商工會、臺北商業會及び州市議員の賛成を得然る後に全島商工團體及び州市當局に檄を飛ばして猛烈なる運動を開始することに決したが、本問題は極めて重大で殊に政治問題の如くであるが何分本島の商工發展策のためとあつて實行を期したい、今日迄と述よるや如何……一部大幹事等に於ては本問題の決議に際し慎重なる態度を採るべきことを主張したが、山下谷氏は『本問題は絶對に政治問題ではない、本島商工業發展のためには總督の任期制を實現するの外なしと信ずる』と述べ、更に『本問題は絶對に政治問題ではない、本島商工業發展のためには總督の任期制を實現するの外なしと信ずる』と述べ、更に『本問題は絶對に政治問題ではない、本島商工業發展のためには總督の任期制を實現するの外なしと信ずる』と述べ、

政務次官　小坂順造、廣瀨滋一郎、床次次郎、木田四郎、堀田次郎

參與官　中村彌男、水村小左衛門、松木忠雄、松村謙三、多田貞長、西脇貫、平野光雄、永田善三郎、藤田勇氏

其他貴族院議員多數に上つてゐるが今の所內務、拓務、農林三省の政務官から出す豫定の樣で右に於て內務政務次官には藤田敬一郎氏逓信政務次官には藤原銀次郎氏が擧げられてゐる

政友側の有力候補者

がその他の有力候補は左の如くである

▲政務次官　松野鶴平、木下成太郎、高橋貢、鶴見祐輔、堀切善次郎、安藤紀三郎、津崎尚武

▲參與官　岡田忠彦、坂谷芳郎、小野寺喜、山崎巖、木暮武太夫、松村光三、原徳兵衛、丹下茂十郎、石坂豊一、岩本信助、野田卯一、東郷實、西岡竹次郎

貴院側の候補者

【東京二十八日發電通】貴族院に於ける政務官候補者は左の如くである

政務次官　伊東三郎丸子、伊藤述史、江木翼、川村竹治、西尾末廣、太田垣士郎、大久保治男、野村恒一郎、岡部長景、林博太郎、有馬頼寧子爵

參與官　船田享二、織田信恒子爵、鍋島直紹子、渡邊修二郎、橋本實斐、長岡隆一郎

荒木陸相近く
『留任の辭』を
陸軍全般に發す

【新竹電話】內地新竹州知事は二十七日南部　總督一行の來臺に際し『留任の辭』を發することとなり目下起草中である

沼川憲兵隊長
けふ中南部へ

沼川憲兵隊長は中南部を視察の爲め二十七日南部　總督一行の來臺に際し『留任の辭』を發することとなり目下起草中である

内海新竹州知事が
南遞相に視電

【新竹電話】內地新竹州知事は二十七日南部　總督一行の來臺に際し『留任の辭』を發することとなり目下起草中である

大阪相場崩落

【大阪二十八日發電通】當時各市場は一齊に解散したがスチール株安にアメリカの金輸出禁止說傳へられ開盤前多數に賣注文殺到し開盤後も賣一色となり殊に鐘紡、東紡、三品市場は何れも買氣を失ひ賣物のみは開盤後も續出して寄引けの如き大惨狀を呈した

檢事總長
親任式

【東京二十八日發電通】小山法相の就任に伴ふ後任檢事總長の親任式は二十八日午前九時三十分宮中顧問官の間に於て執行せられた

勅奏任三位勳一等
檢事總長　林頼三郎

勅奏任三位勳一等
檢事　林頼三郎

細檢事總長

田端專賣局長
製鹽地視察

田端專賣局長は本島の製鹽視察のため來る三十日頃臺北着、直ちに三日間の豫定で布袋、北門、鹽水港地方に出張することに決定した

政務官の割當比率
政友十二、民政八、貴院四
民政黨側の呼聲高い候補者

【東京二十八日發電通】政友會の政務官候補者は左の如くである

政務次官　伊東三郎丸子、伊藤述史、江木翼、川村竹治、西尾末廣、太田垣士郎、大久保治男、野村恒一郎、岡部長景、林博太郎、有馬頼寧子爵

參與官　船田享二、織田信恒子爵、鍋島直紹子、渡邊修二郎、橋本實斐、長岡隆一郎

總督から長官に
留任希望の電報
平塚長官の上京の日に

【東京二十八日發電通】中川新總督は平塚總務長官に對して二十八日午前

「留任して缺點されたし」

と懇篤なる電報を發した、因みに總督と長官は東京派大同郷生である

歷代總督の任期
一人當りの平均三十ヶ月
その後の出世振り

初代文官總督の田男は在職四年の現職のまま山本地震內閣の遞信大臣として入閣し後任が決るまで約二日間兼務總督が空位になつたことがある、これも大臣といふ國家非常時らしい一つのレコードを作つてゐる、田男は司法、殖産をもやつてゐる、それから川村氏が法相になり、こんど六人目、南氏が現職から兼任大臣の椅子についた

これを見ると政友內閣時代の總督が田、川村、南と內地出つて臺灣に比べて民政

總督から大臣になつた人は五代——荒川、樺山、桂、兒玉の三總督、又文官では、田、川村、南の諸氏で又武官二名といふ一割を占めてゐる、樺山は樞密院、內務、文部をやつてゐり桂は三度までも總理大臣をやり、海相、大臣をやつてゐることに何れも有名——兒玉は內務、文部、陸軍をやり且つ兒玉の總督參謀長となり後に總督となつた事から植民地に異色があるとも云へない

年から五ふと云ふ點の七十九ヶ月は兒玉の七十五と樺山の七十一、桂の五十九、乃木の五十二、兒玉に次で後藤、斎藤に三十ヶ月ひと區切りの文官總督の功勞者たるや否や、そして臺灣統治の功勞にこれ迄何人が任命されてゐるか

こんどの內閣をテウセン內閣とひやかしてゐた人もあるが、かんの二ケ月二十四日間に四かカのレコードであらう

◇——◇

總督長官たつた人では新平、文夫の兩後藤氏が大臣になつてゐるが、後藤文夫氏の臺灣林大臣は實に異數の出世で世間もアットいふことであらうが、この人はよくケタ外れの出世をする人で、總督官になつた時も朝任年齡が足らずに曾根事務官で總務長官を兼ね、新しい記錄を作つてゐるのものである

◇——◇

總督長官たつた人では新平、文夫の兩後藤氏が大臣になつてゐるが、後藤文夫氏の臺灣林大臣は實に異數の出世で世間もアットいふことであらうが、この人はよくケタ外れの出世をする人で、總督官になつた時も朝任年齡が足らずに曾根事務官で總務長官を兼ね、新しい記錄を作つてゐるのものである

◇——◇

こんどの內閣をテウセン內閣とひやかしてゐた人もあるが、かんの二ケ月二十四日間に四かカのレコードであらう

◇——◇

齋藤內閣の
お里と年齡調べ
「雪國內閣」と言はれ
植民地內閣と見らる

【東京二十七日發電通】國民新聞の觀測によると、齋藤內閣の成立は「人材內閣」「擧國內閣」と銘打つた前內閣に比べて「實力內閣」と銘打つた齋藤內閣の閣僚十二名のお里調べをやつて見ると次ぎの如くだ「擧國內閣」「北日本內閣」の觀がある、總理大臣齋藤實氏が岩手縣の產、內相兼農相後藤文夫氏が宮城縣の產、內相兼農相後藤文夫氏が宮城縣の產、として國家に御奉公してゐる

◇——◇

總務長官たつた人では新平、文夫の兩後藤氏が大臣になつてゐるが、後藤文夫氏の臺灣林大臣は實に異數の出世で世間もアットいふことであらうが、この人はよくケタ外れの出世をする人で、總務官になつた時も朝任年齡が足らずに曾根事務官で總務長官を兼ね、新しい記錄を作つてゐるのものである

◇——◇

政內閣の總督では伊澤氏が東京市長となり之を辭してから政界の逸話に關聯してゐるくらゐのもので他の人々は實に縁故關係として國家に御奉公してゐる

◇——◇

こんどの內閣をテウセン內閣とひやかしてゐた人もあるが、かんの二ケ月二十四日間に四かカのレコードであらう

◇——◇

【東京二十七日發電通】國民新聞の觀測によると、齋藤內閣の成立は「人材內閣」「擧國內閣」と銘打つた前內閣に比べて「實力內閣」と銘打つた齋藤內閣の閣僚十二名のお里調べをやつて見ると次ぎの如くだ「擧國內閣」「北日本內閣」の觀がある、總理大臣齋藤實氏が岩手縣の產、內相兼農相後藤文夫氏が宮城縣の產、內相兼農相後藤文夫氏が宮城縣の產、として國家に御奉公してゐる

◇——◇

政內閣の總督では伊澤氏が東京市長となり之を辭してから政界の逸話に關聯してゐるくらゐのもので他の人々は實に縁故關係として國家に御奉公してゐる

◇——◇

無絃琴

中川總督は東京出張中は從來同樣四位勳三等と記帳してゐたが、勳三に關ひはない▲しかし年齡からいつて勳三等になるには勳二に關ひはないかと思ふて見たところ、勳三に關ひはない▲しかし年齡からいつて勳三等になるには勳二になるかも知れないふ、どうでも宜しい事にあるが……▲「元文武官兼官」の南、中川と二人相次いで兼官制度の廢止となつたが、あの兼官制度は何の爲めに出來たものぞやふ▲「君、君、僕の背の部屋を見せてやらう。來たまへ」

さう言つた時には、彼はもう扉の子をあけて窓い廊下に飛び出してゐた。扉がひとろ〳〵してのめりさうだつた。二人も後から立つて來た。

人事

▲水上滋次郎氏（總力會副會長東京出張前從二位勳二等）二十八日午前九時より歸北（鐵道ホテル）

▲林慶北氏　二十九日歸臺の筈

▲菱村吉十郎氏　二十八日歸府

無絃琴

中川總督は東京出張中には從四位勳三等と記帳してゐたが、勳三に關ひはないかと思ふて見たところ、勳三に關ひはない▲しかし年齡からいつて勳三等になるには勳二になるかも知れないふ、どうでも宜しい事にあるが……▲「元文武官兼官」の南、中川と二人相次いで兼官制度の廢止となつたが、あの兼官制度は何の爲めに出來たものぞやふ▲「君、君、僕の背の部屋を見せてやらう。來たまへ」

さう言つた時には、彼はもう扉の子をあけて窓い廊下に飛び出してゐた。扉がひとろ〳〵してのめりさうだつた。二人も後から立つて來た。

銘酒白鹿

その日その日

○

臺灣內閣の使命は、各臺各廳とも仲よく力を協せてやつて行く所にある——

○

ソレを國外とは云へ人中間で罵くもチャンチャンバラバラ、見つともよくない

○

地方長官の更迭その他の人事問題が一番デリケート、之に觸らすれば危險、失敗すれば危險

○

「臺灣內閣」のお題を決まして當分總督と臺北へ、とに角政務の參與官といふ塩梅

○

樂園を探さうといふ、出るならもつと新鮮の空氣が欲しい

○

中川總督が一度でも臺灣の土を踏んでしてあるといふ事はめつけもの、「いろは」順より位置良し

○

臺灣の人事に就ても大分騒ぐ

○

臺灣と連絡する交通機關の任期制及び政務總監の設置の問題は以前からあつたが今回の一齊內閣の出現と共に俄に再燃の二ケ月二十五日位迄には臺北實業會は新くては本問題が解決するものと見られてゐる

○

この強力なる民意なき限り、總督の地位も不安、官界は益々シーソーゲーム

○

天の一角に實業會が起る、勿論野來の問題だが、こんなのも確かに「時代色」の一つ

○

臺灣の自力で動いて行く樣にならねばダメだ——

○

總督と長官の更迭、經濟會議だとなければソレは自然のこと

○

臺灣の世界も「民意」や民人の自力で動いて行く樣にならねばダメだ——

○

この強力なる民意なき限り、總督の地位も不安、官界は益々シーソーゲーム

○

天の一角に實業會が起る、勿論野來の問題だが、こんなのも確かに「時代色」の一つ

○

ソレを國外とは云へ人中間で罵くもチャンチャンバラバラ、見つともよくない

○

地方長官の更迭その他の人事問題が一番デリケート、之に觸らすれば危險、失敗すれば危險

○

臺灣內閣のお題を決まして當分總督と臺北へ、とに角政務の參與官といふ塩梅

○

樂園を探さうといふ、出るならもつと新鮮の空氣が欲しい

○

中川總督が一度でも臺灣の土を踏んでしてあるといふ事はめつけもの、「いろは」順より位置良し

○

臺灣の人事に就ても大分騒ぐ

火の鳥

前田晃作
橋本邦助畫

(103)

魔翼 (二)

やり手は部屋に調子を合せけれども、その實、すぐには話といふことが聞出せなかつたのだらうと、まし〳〵と後の隙を見つめてゐるうちに、「まあ、健さんでしたねえ！　ほんたうにお珍らしい！」と、やつと聞ついて「でもよくまあ、九年にもなりますこと？」

「うむ、なるだらう。だつて訪れやうないぢやないか。あんなにせつせと通つて來たらだもの……だが、あの時分の人達はもうみないたらうね、みんな？」

「たんと、たんと。ゐませんわ。今ではね、もつとすつといい若けつかり、……」

「嬉しい！」

「本當ですよ。お世辭なさい。

今、貴物をお目にかけますから……」

さうかうするうち、女たちが來たり、お銚子へが來たりした。健藏は既に醉客しく押せ押せの形になつて、見かけ倒しの堅實がそこに崩れてしまつた。健藏も、安田も、水島も、めいめい盃を銜みながら、わざとらしく遊化たりして一しきりちやくちやにさんざめいた。

と、どうい、健藏であつたか、

「桂木はその後どうしたい？」

「お止しなさいよ。そんな昔の人の話なんか……」

「いいぢやないか。今夜かうして此處へ來たんだつて、あの女の記憶があればこそだ。いはば、あの女の魂に引きつけられて來たやうなものぢやないか……」

「まあ、いやらしい！　魂だなんて。」と、やり手は卿山さうに盃を置めて「そんな事よりあなた、新しい新さんのはうへ盃をおさしなさいよ」

健藏はこれはれるままに、自分の盃の女へ盃をやつたが、訊き出したことは聞てやうともしなかつた。

「よう、本當にどうしたい？　知ら

何期であるが長官の方が先に東京へ榮轉にもなり離任も上であるが、此の點については總長は一先つ南洲總督に相談してから出を決めるとのこと。

佐することも總督非常時內閣の下の臺灣內閣らしくて宜しからう。

督府豫算案の通過を圖る事は私の責任だと思ふ

けふ上京の平塚長官語る

【高雄電話】平塚長官は愈〻一日臨時議会を開催される第六十一議会に政府提出として出現の第二十八日臺北発上京の途につき出發の際次の如く語つた

たいした事もないが追加豫算に關する事務上から帰りむけてやつてくるので忙しくなつてゐる、その關係かやはり今度の準備は一寸出來てゐるから問題なく通過する筈であると思ふ

扶桑丸出港

【基隆電話】扶桑丸が二十八日定時出港した、乘客は二百三十四名社交團は平塚長官の上京を見送る爲め内務部、小林部長外關係の官民十數名と前例の盛擧を以て臨つたが竹正確この一家六名は逃げ遅れ火と共に焼死した他の一家六名は逃げ遅れ火と共に焼死した他の一家六名は逃げ遅れ火と共に焼死した他の

殘月譜 (190)

志乃田廸司作

清水三重三畫

評定の席（8）

評定の席は、又々元に戻つた。

「さらば、暇には生づ〳〵」と内膳正左衛門、いよ〳〵評定の席を終らうとしたのだ。

「し、しばらく」おづ、と一膝を乗り出して呼び止めたのは、評定の席、それに並ぶ諸大夫の面々、他の六十石の陪臣、歩侍などは勿論、殿様の御前に時分を憚り、正服を着いても、目と鼻とばかりして、殆ど隠れてしまはれて居ることとて、況して、影さへ認め得ざる席に座くべくもなかつた。

しかも、河合等の一生懸命の熱意を、まるで無視した様に思はれた内膳正左衛門は、再び評定の席に名を呼つて、佐幕に心を傾ける様で、以ての外の結果をさへ招来させやうとするのである。

河合甚兵衛は、一旦、を血の出る程噛んだ。御十郎が、折角な血の出る程噛んだ。御十郎が折角な血の出る程噛んだ。御十郎が折角な血の出る程噛んだ。

「ぐぬぬ」

「人生案内」

「人生案内」は、彼の映画としてよりも、彼の一般的な芸術的態度に於ては、一番よく現はれた作品として、推すべき作品である。

◇——◇

「自由を我等に」スタンバアクが、「キロツコ」に得た栄誉をクレエルは、「自由の代償の下」に得た。それ以後、欧米二大陸第一の二人の人気者として彼等は知られて来た。スタンバアクは、「間諜X27號」によつて再び栄誉を拾ひ上げたが「アメリカの悲劇」「上海特急」に至つては突然に見捨の地位を与へられて来た。一方、クレエルは仏国西式の華麗なオペレッタ「ル・ミリオン」に新しい人気を獲得したが、「自由を我等に」はどうであつたか。

◇——◇

「自由を我等に」部屋封切前の人気は素晴らしいものであつた。

「凧を追ふ子供」

「凧を追ふ子供」は、一九二三年——都市の空に、鯉の吹流しに代つてゐる生活苦や少年の群、その眼はお上りさんの行物を探めとる眼に光つてゐる、この浮浪者、かつぱらひの生徒を食ひ物にして生きてゐる乞食作家がある。

◇——◇

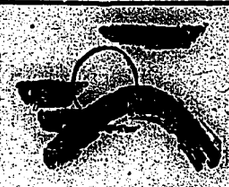
少年コサカには父もあり母もあります、けれど家の朝、昼は留守で浮浪少年群に現はれて来れ、悪しき道は絶えず彼を酔ひどれにコサカは我が家を迷ひ出で浮浪の群に入らねばならなかつたのでした、浮浪群は次第にその数を増して来ます、彼等を叙ひ出して正業に就かしめるために、政府直轄の「感化コムナナ」があります、けれど感化院上らず、感化者が非常に多いのでした。

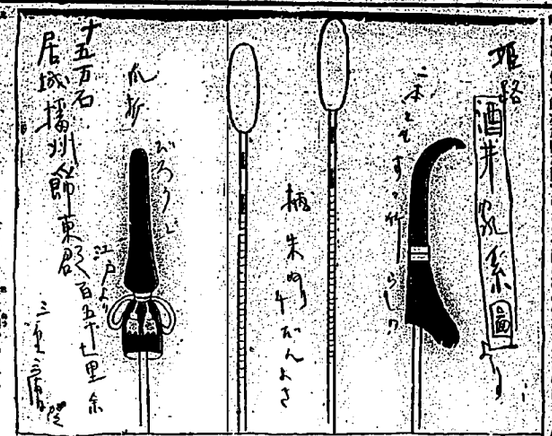
◇——◇

そこで、コムウナの直接指導者セルゲーエフは「自由感化」の方法を考へ出します、さしも悪魔だつた浮浪少年ムスタールフもワーシカも善良に感化しなくなります、新しい感化を目指して、彼等を率せた船は都をあとにします。

◇——◇

停車場から二〇キロの田舎、親大工、指し物、感化、優しい労働者、川の水が流れ、野の花が咲きます、春は彼等ルソーの心を呼びさまします、その心を探へるために再び女を捉に浮浪者感化」がこの地にやつて来ます、感るものは私の感化に於て





歐洲映畫の魅惑 (2)

—自由を吾等に—ETC.—

中山侑

「人生案内」

「人生案内」は、一九二三年——都市の空に、鯉の吹流しに代つてゐる生活苦や少年の群、その眼はお上りさんの行物を探めとる眼に光つてゐる、この浮浪者、かつぱらひの生徒を食ひ物にして生きてゐる乞食作家がある。

◇——◇

「自由を我等に」スタンバアクが、「キロツコ」に得た栄誉をクレエルは、「自由の代償の下」に得た。それ以後、欧米二大陸第一の二人の人気者として彼等は知られて来た。スタンバアクは、「間諜X27號」によつて再び栄誉を拾ひ上げたが「アメリカの悲劇」「上海特急」に至つては突然に見捨の地位を与へられて来た。一方、クレエルは仏国西式の華麗なオペレッタ「ル・ミリオン」に新しい人気を獲得したが、「自由を我等に」はどうであつたか。

◇——◇

「自由を我等に」部屋封切前の人気は素晴らしいものであつた。

「凧を追ふ子供」

「凧を追ふ子供」は、一九二三年——都市の空に、鯉の吹流しに代つてゐる生活苦や少年の群、その眼はお上りさんの行物を探めとる眼に光つてゐる、この浮浪者、かつぱらひの生徒を食ひ物にして生きてゐる乞食作家がある。

◇——◇

少年コサカには父もあり母もあります、けれど家の朝、昼は留守で浮浪少年群に現はれて来れ、悪しき道は絶えず彼を酔ひどれにコサカは我が家を迷ひ出で浮浪の群に入らねばならなかつたのでした、浮浪群は次第にその数を増して来ます、彼等を叙ひ出して正業に就かしめるために、政府直轄の「感化コムナナ」があります、けれど感化院上らず、感化者が非常に多いのでした。

◇——◇

そこで、コムウナの直接指導者セルゲーエフは「自由感化」の方法を考へ出します、さしも悪魔だつた浮浪少年ムスタールフもワーシカも善良に感化しなくなります、新しい感化を目指して、彼等を率せた船は都をあとにします。

◇——◇

停車場から二〇キロの田舎、親大工、指し物、感化、優しい労働者、川の水が流れ、野の花が咲きます、春は彼等ルソーの心を呼びさまします、その心を探へるために再び女を捉に浮浪者感化」がこの地にやつて来ます、感るものは私の感化に於て

「白い薔薇」

チャップリン主演

街の灯 (二)

中野八十八

彼女はとある裏長屋のみすぼらしい二階に、副業とたつた二人きりで暮して居た。

「どうも有難う御座いました。もう此處まで送つて頂けば大丈夫で御座いますわ」

彼女の住居の二階へ上る階段の下まで来た時、花売娘はさう言つて足をとめた。彼女は彼女のみすぼらしい住居を、この親切な紳士に見られることを恥かしく思つたので……

「……」

「風の強いチャーリーも、それ以上送つてとは言ひ得ない彼である。然しこのまま別れてしまふのは何となく名残り惜しい……彼は何とかしても少しこの花売娘と話をする口実を見出さうと思つてモヂモヂして居たが、然し花売娘の方で

「だつて、妾の家、とてもきたない所なんですもの……」

「きたない所だつて結構です」

「だつて、妾恥かしいんですもの……」

「恥かしい——入谷を屋敷とし、公園のベンチを我家として居る伊

「ええ」

そして彼は花売娘が階段を上つて行くのをじつと見送つて居た。然し彼女の姿が扉の陰に隠れてしまふと、彼の顔には何とも言へぬ物足りなさがこみ上げて来た。昨日までは、彼女の跡つて行く姿を見送ることに限りなき満足を見出して居た彼であるのに……。そして彼は直ぐにはそこを立ち去りかねて、いつまでも〳〵彼女の姿を消した扉の方を眺め佇んで居た。

日はもう暮れ果ててあたりは暗い時だつた。そして、時々身に沁入る様な風が彼の山高帽を吹き飛ばさうとします。セルゲーエフは彼等の数々の試練中に最後の試験に合つて来ます。その先輩へ何人の試験ぞ、セルゲーエフもコサカもみな個子をとつて首尾ました。

◇——◇

終に、厳しい検閲通過の日数々の試練中に最後の試験に合つて来ます。その先輩へ何人の試験ぞ、セルゲーエフもコサカもみな個子をとつて首尾ました。

◇——◇

厳しい検閲通過の日

「人生案内」は彼の映画としてよりも、彼の一般的な芸術的態度に於ては、一番よく現はれた作品として、推すべき作品である。

◇——◇

「自由を我等に」スタンバアクが、「キロツコ」に得た栄誉をクレエルは、「自由の代償の下」に得た。それ以後、欧米二大陸第一の二人の人気者として彼等は知られて来た。スタンバアクは、「間諜X27號」によつて再び栄誉を拾ひ上げたが「アメリカの悲劇」「上海特急」に至つては突然に見捨の地位を与へられて来た。一方、クレエルは仏国西式の華麗なオペレッタ「ル・ミリオン」に新しい人気を獲得したが、「自由を我等に」はどうであつたか。

◇——◇

「自由を我等に」部屋封切前の人気は素晴らしいものであつた。

「凧を追ふ子供」

「凧を追ふ子供」は、一九二三年——都市の空に、鯉の吹流しに代つてゐる生活苦や少年の群、その眼はお上りさんの行物を探めとる眼に光つてゐる、この浮浪者、かつぱらひの生徒を食ひ物にして生きてゐる乞食作家がある。

◇——◇

少年コサカには父もあり母もあります、けれど家の朝、昼は留守で浮浪少年群に現はれて来れ、悪しき道は絶えず彼を酔ひどれにコサカは我が家を迷ひ出で浮浪の群に入らねばならなかつたのでした、浮浪群は次第にその数を増して来ます、彼等を叙ひ出して正業に就かしめるために、政府直轄の「感化コムナナ」があります、けれど感化院上らず、感化者が非常に多いのでした。

◇——◇

そこで、コムウナの直接指導者セルゲーエフは「自由感化」の方法を考へ出します、さしも悪魔だつた浮浪少年ムスタールフもワーシカも善良に感化しなくなります、新しい感化を目指して、彼等を率せた船は都をあとにします。

◇——◇

停車場から二〇キロの田舎、親大工、指し物、感化、優しい労働者、川の水が流れ、野の花が咲きます、春は彼等ルソーの心を呼びさまします、その心を探へるために再び女を捉に浮浪者感化」がこの地にやつて来ます、感るものは私の感化に於て

「白い薔薇」

チャップリン主演

街の灯 (二)

中野八十八

彼女はとある裏長屋のみすぼらしい二階に、副業とたつた二人きりで暮して居た。

「どうも有難う御座いました。もう此處まで送つて頂けば大丈夫で御座いますわ」

彼女の住居の二階へ上る階段の下まで来た時、花売娘はさう言つて足をとめた。彼女は彼女のみすぼらしい住居を、この親切な紳士に見られることを恥かしく思つたので……

「……」

「風の強いチャーリーも、それ以上送つてとは言ひ得ない彼である。然しこのまま別れてしまふのは何となく名残り惜しい……彼は何とかしても少しこの花売娘と話をする口実を見出さうと思つてモヂモヂして居たが、然し花売娘の方で

「だつて、妾の家、とてもきたない所なんですもの……」

「きたない所だつて結構です」

「だつて、妾恥かしいんですもの……」

「恥かしい——入谷を屋敷とし、公園のベンチを我家として居る伊

「ええ」

そして彼は花売娘が階段を上つて行くのをじつと見送つて居た。然し彼女の姿が扉の陰に隠れてしまふと、彼の顔には何とも言へぬ物足りなさがこみ上げて来た。昨日までは、彼女の跡つて行く姿を見送ることに限りなき満足を見出して居た彼であるのに……。そして彼は直ぐにはそこを立ち去りかねて、いつまでも〳〵彼女の姿を消した扉の方を眺め佇んで居た。

日はもう暮れ果ててあたりは暗い時だつた。そして、時々身に沁入る様な風が彼の山高帽を吹き飛ばさうとします。セルゲーエフは彼等の数々の試練中に最後の試験に合つて来ます。その先輩へ何人の試験ぞ、セルゲーエフもコサカもみな個子をとつて首尾ました。

◇——◇

厳しい検閲通過の日

「人生案内」は彼の映画としてよりも、彼の一般的な芸術的態度に於ては、一番よく現はれた作品として、推すべき作品である。

◇——◇

「自由を我等に」スタンバアクが、「キロツコ」に得た栄誉をクレエルは、「自由の代償の下」に得た。それ以後、欧米二大陸第一の二人の人気者として彼等は知られて来た。スタンバアクは、「間諜X27號」によつて再び栄誉を拾ひ上げたが「アメリカの悲劇」「上海特急」に至つては突然に見捨の地位を与へられて来た。一方、クレエルは仏国西式の華麗なオペレッタ「ル・ミリオン」に新しい人気を獲得したが、「自由を我等に」はどうであつたか。

◇——◇

「自由を我等に」部屋封切前の人気は素晴らしいものであつた。

「凧を追ふ子供」

「凧を追ふ子供」は、一九二三年——都市の空に、鯉の吹流しに代つてゐる生活苦や少年の群、その眼はお上りさんの行物を探めとる眼に光つてゐる、この浮浪者、かつぱらひの生徒を食ひ物にして生きてゐる乞食作家がある。

◇——◇

少年コサカには父もあり母もあります、けれど家の朝、昼は留守で浮浪少年群に現はれて来れ、悪しき道は絶えず彼を酔ひどれにコサカは我が家を迷ひ出で浮浪の群に入らねばならなかつたのでした、浮浪群は次第にその数を増して来ます、彼等を叙ひ出して正業に就かしめるために、政府直轄の「感化コムナナ」があります、けれど感化院上らず、感化者が非常に多いのでした。

◇——◇

そこで、コムウナの直接指導者セルゲーエフは「自由感化」の方法を考へ出します、さしも悪魔だつた浮浪少年ムスタールフもワーシカも善良に感化しなくなります、新しい感化を目指して、彼等を率せた船は都をあとにします。

◇——◇

停車場から二〇キロの田舎、親大工、指し物、感化、優しい労働者、川の水が流れ、野の花が咲きます、春は彼等ルソーの心を呼びさまします、その心を探へるために再び女を捉に浮浪者感化」がこの地にやつて来ます、感るものは私の感化に於て

「白い薔薇」

チャップリン主演

街の灯 (二)

中野八十八

彼女はとある裏長屋のみすぼらしい二階に、副業とたつた二人きりで暮して居た。

「どうも有難う御座いました。もう此處まで送つて頂けば大丈夫で御座いますわ」

彼女の住居の二階へ上る階段の下まで来た時、花売娘はさう言つて足をとめた。彼女は彼女のみすぼらしい住居を、この親切な紳士に見られることを恥かしく思つたので……

「……」

「風の強いチャーリーも、それ以上送つてとは言ひ得ない彼である。然しこのまま別れてしまふのは何となく名残り惜しい……彼は何とかしても少しこの花売娘と話をする口実を見出さうと思つてモヂモヂして居たが、然し花売娘の方で

「だつて、妾の家、とてもきたない所なんですもの……」

「きたない所だつて結構です」

「だつて、妾恥かしいんですもの……」

「恥かしい——入谷を屋敷とし、公園のベンチを我家として居る伊

「ええ」

そして彼は花売娘が階段を上つて行くのをじつと見送つて居た。然し彼女の姿が扉の陰に隠れてしまふと、彼の顔には何とも言へぬ物足りなさがこみ上げて来た。昨日までは、彼女の跡つて行く姿を見送ることに限りなき満足を見出して居た彼であるのに……。そして彼は直ぐにはそこを立ち去りかねて、いつまでも〳〵彼女の姿を消した扉の方を眺め佇んで居た。

日はもう暮れ果ててあたりは暗い時だつた。そして、時々身に沁入る様な風が彼の山高帽を吹き飛ばさうとします。セルゲーエフは彼等の数々の試練中に最後の試験に合つて来ます。その先輩へ何人の試験ぞ、セルゲーエフもコサカもみな個子をとつて首尾ました。

◇——◇

厳しい検閲通過の日

名家敗退將棋 (一)

（齋藤氏二回勝二人目）

齋藤銀次郎　山北孫三郎

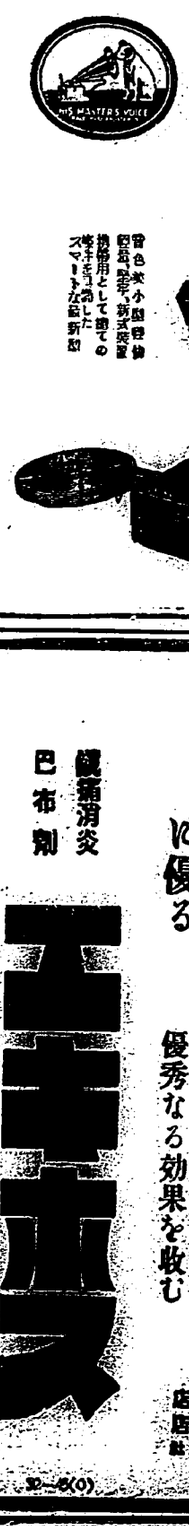
先▲六段　不手△六段

△七六歩▲三四歩△二六歩▲八四歩△二五歩▲二四歩△同歩▲同飛△二三金▲七八金△二二飛▲山北六段曰く、七六歩と角頭を開ける手で四八銀三四歩五六歩と突いて中央に位を張る狙もあつたが自重した▲飛成六段曰く、八四歩は五四歩六三銀と中央に位を張る筋もあるが力指しとなつては不利な気もする▲山北六段曰く、二四歩は久しい歴化が溜んでゐるが急に攻められても後ぎはつきません▲三二金は八八角と交換して三三に打つ手もあつたが急がなくとも、駒は残らでも出来ません▲山北六段曰く、二六飛は三八に低く引いて形を変へる戦法は位の低いだけ損の様です▲先手二四歩と飛先を交換したは早過ぎて危険である▲大崎八段講評　先手二四歩と飛先を交換したは早過ぎて危険である▲七八金と締るが後手番としては二四同歩同飛八角成同銀三三角と打つて歩が手薄いだけに随分いい筈である

（図は二四同歩迄の局面）

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	一
						飛			二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
		歩							六
	歩	桂	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	成桂	成銀	金	金	金	金	銀	香	八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

七時半△別府　七時半△別府



新發賣

ビクトロラ

ビクターの全技術と芸術を発現せる代表的ビクトロラ

驚異的再生音は音楽鑑賞の最高機として推奨さるべき名器の新作品

優雅な姿態は室内装飾品

J二の五　金五十圓

J二の九二　金百二十圓

夏來る！この二大名器の奏でるビクトロラ独特の快調を御想像下さい。

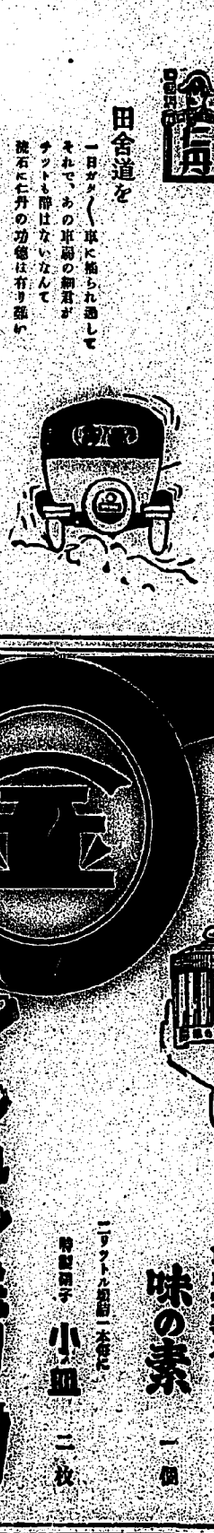
日本ビクター蓄音器株式會社

千代田ガス

獨特の葡萄酵を配す

原料は野菜と果實

大阪實業界の首領と今スター御利用下さい



田舎道を

一日ガタ〳〵車に揺られ通して

それで、あの車酔の御客がナットも帰はないなんて

機石に七分の功徳は有り難い

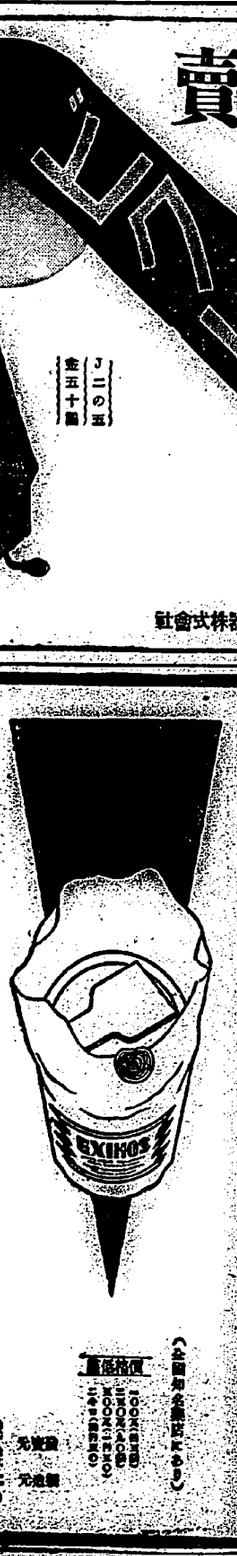
濕布に優る

鎭痛消炎　巴布劑

エキホス

感冒、肺炎、肋膜炎、咽喉痛、神經痛、ロイマチス等に應用し優秀なる効果を收む

（全國有名藥店にあり）



男專賣特許

最も優秀な國産品

カモ井のパイトリ紙

製造元　カモ井のリボンハイトリ

專賣特許二度使へる

性慾の五月時れは

トリカピン

から

肌の美さ
色の白さ
艶やかさの
近代的女性美を
完成する石鹸です

牛乳石鹸

ホーサン入

SK-209

金鳥

蠅取線香

蠅を逐ふ！

漢文 臺灣日日新報

政務官擬由兩院選出
即政友十二名民政八名
貴族院四名候補者均多

二十六日東京電。齋藤內閣。擬存政務官制度。民政黨。倘其決定比率。及分何席地。合由首腦部會已。當出身閣僚。於前政務官。以外。經術有力者。二十四名政務官中。由貴族院。拔出四名。餘二十名。惟三對二天臣比率。由政民兩派前出。即政友十二名。民政八名。目下民政黨政務官候補者。呼聲甚者。如左諸氏。

▲政務次官。小坂順造。廣瀨德造。濱田敬一郎。原夫次郎。木俁三四郎。提族次郎。

▲參與官。中村德男。木村少左衛門。松本忠雄。松村謙三。乡田滿長。西脇晉。平野光雄。永田善三郎。藤田若水。

其他自薦候補者亦多今者。內務。拓務。農林三省政務官。似擬自民。政盛逆出內務政務次官。小坂順造氏。添田敬一郎氏。參與官。木村小左衛門氏。松本忠雄氏。均爲有力。拓務政務次官。推廣瀨德藏氏云。

貴族院方面候補者

二十八日東京電。貴族院選出政務官。大體外務。陸海軍三省。前外務次官岩滅降德子。海軍次官堀田正恒伯。陸軍參與官土岐章子三氏再任。亦未可知。此外目下上下馬評。如左諸氏。

▲政務次官　伊東三郎丸子。伊江朝助男。西尾忠方子。大河內輝耕子。矢吹省三男。野村谷三子。

▲參與官　稻田昌植男。緒方信恒子。鍋島直縄子。渡邊修二男。植木庚伯。長岡隼男。

四大臣祕書官決定
池田總督祕書官亦在內

二十八日東京電。農林。鐵道。遞信。拓務。四相祕書官。二十七日決定如左。

農林　橋木清之助　鐵道　米田規矩馬
遞信　池田有二　拓務　竹田儀一

滿鐵一理事
入京準備

二十八日東京電。滿鐵首腦。竹中兩理事。去二十七日午後四時半入京。至來六月二十日總會。均應留京。準備總會並交涉借款云。

臺北山砲隊
實彈射擊

新總督電平塚長官
求其留任

二十八日東京電。中川拜受總督二十八日午前。電懇平塚總務長官。有「必留任援助」之語。

荒木陸相近擬發留任辭
諭陸軍勿違皇軍本義

二十八日東京電。荒木陸相。決定近對各軍各師團。部內各官衙。學校等。發「留任之辭」。目下起草中。先明其不得不留任之事情。皇軍之本義。說軍人本旨。絕對勿違背。皇軍本義。茲無

平塚長官
電祝總督

平塚總務長官。去二十七日午後七時。電祝新總督東部巡視。中外山守備隊司令官。二十六日午後三時。與岩田副官。到花蓮港。二十七日。逢戶放曙長官。午前九時赴新城。觀察武斯仁蕃社。次巡結城少尉以下。忠魂碑後。觀察太魯閣峽。然後經海道歸北。而二十七日一宿宜蘭云。

外山司令官
巡宜消息

東部巡視。中外山守備隊司令官。二十六日午後三時與岩田副官。到花蓮港。二十七日。逢戶放曙長官。午前九時赴新城。觀察武斯仁蕃社。次巡結城少尉以下。忠魂碑後。觀察太魯閣峽。然後經海道歸北。而二十七日一宿宜蘭云。

長官東上
此行有關人事
北驛送行特多

平塚長官。既如所報。二十八日午前八時二十六分自臺北驛。起行赴臺。搭扶桑丸東上。長官此行。於臺灣官界。大有關係。殊如自身。留任與否。亦賴以決。市內各方面官民。多到驛送行云。

政策難期待
米價趨下

農林大臣一席。爲總官僚之後藤文夫氏所獲。氏於農務界。經驗絕無。且係民政系之人。雖其政策尚未發表。然財界米界人士。不敢過於期待。自內閣成立後。米價即低迷不進。

植田中將
入官舍治療

二十八日十海電。植田師團長。二十六日午後五時。退兵站病院。扶松漢杖。入上海新築社宅內。第九師團長臨時官舍。於師團司令部。未退上海歸還之間。非深一等軍醫監正。水野二等軍醫正。合於是治療云。

大阪行情崩落
憂美國金禁

二十八日大阪電。當地各證行情。一齊崩落。即憂美國金輸出禁止。及滿洲問題。聯盟解決如何。株主。期米。三品市場。暴落異常。只有砂糖清算交關。從容自在。蓋好感觀視對策者。

來六月二十日
滿鐵總會

二十八日東京電。南滿洲鐵道會社。合於來六月二十日。假帝國鐵道協會。開定期株主總會。諮昭和六年度利益金處分案。決定配當。即民間六分（前期八分）。政府二分（前期四分二厘）。當日到來承認。

民間配六分

蓬萊形勢不良

憂美國金禁

大阪行情崩落

植田中將
入官舍治療

滿鐵總會

滿鐵一理事
入京準備

臺北山砲隊
實彈射擊

貴族院方面候補者

四大臣祕書官決定
池田總督祕書官亦在內

平塚長官
電祝總督

外山司令官
巡宜消息

長官東上
此行有關人事
北驛送行特多

政策難期待
米價趨下

平塚長官
留任援助

荒木陸相近擬發留任辭
諭陸軍勿違皇軍本義

來六月二十日
滿鐵總會

茶業
後寮陳某賣女無人應承

牲犧
小格頭劉某賣子
先得百四十圓遺失卅圓

文山郡茶業。本年大敗。爲古所未有。茶戶辛苦慘澹。展如所報。拔城其甚者有二。新店庄之張興字後寮。有陳某。所耕茶園。例年有相當收入。今春入不償出。不得已。一禮拜不到新店。沿途逢人叫賣。不過欲得百四十圓。半日之間。竟無一人應承。徒呼負負而返。一、石碇庄小格頭劉某。今春腿痛九擔茶。所入極少。幾無從出去二十六日賓其五歲女名金連者。於七星郡北投先收百四十圓歸。不意途中遺失二十圓。及覺乘以告人。無不大爲同情云。

外山司令官
巡宜消息

平塚長官
電祝總督

貴族院方面候補者

四大臣祕書官決定
池田總督祕書官亦在內

滿鐵一理事
入京準備

臺北山砲隊
實彈射擊

人事行政可以想像
植民政策多少經驗
中川新總督談

二十七日東京支時特電。中川健藏氏。親任式既終。即歸其青山自邸。更能澤祕書課長磯議事務。記者造訪之。其所談如左。

余初往臺灣時。即明治四十年八月法制局參事官當時。天氣炎暑。今猶記憶。驟員迎接。入郡守公宅。少憩後。入會議室。接見郡守。警察官。及官民有志。其後即移於拓殖局北海道拓民地政策。有多少心得。領臺既三十餘年。諸般施設。漸已完備。產業其他想已至增殖發達程度。參政權問題其他猶未解決。人事行政所謂。因現非政黨內閣。乃舉國一致內閣。可以想像。在職中。頗嗜酒因友勸告。今已不飲。煙草絕對不吸。兒竟八人。今存其七。事務未瓜代。赴任期未定。

藤村警務部長
巡察東石港

藤村警務部長。爲巡察東石郡下僧牛。田高等。農林。橋木清之助。鐵道。米田規矩馬。遞信。池田有二。拓務。竹田儀一。社債募集限度擴張之件。謀社起債。僉力。一億二千萬圓。其中總會。承認既濟者。五千萬圓。此回合山銀行團。並政府。各借入二千萬圓。合計四千萬圓。爲事業資金。僉七千萬圓。募集社債。求總會承認云。

平山警察課長
談今之海山郡

海山郡平山警察課長。自職類到來。檢閱事務略完。二十二日起。假休云。

各地海軍記念日

▲臺中市　去二十七日海軍記念日。午後三時二十分。假公會堂開祝賀會。開會後。唱國歌。古澤市尹述祝。次開宴。酒數巡。由竹下知事發聲三唱天皇陛下萬歲。同四時散會。又爲義。臺南。高雄屏東。馬公各地。亦于是日舉行祝賀會。入夜開記念講演會。各學校生徒。

人事行政可以想像
植民政策多少經驗
中川新總督談

藤村警務部長
巡察東石港

滿鐵一理事
入京準備

臺北山砲隊
實彈射擊

新莊郡校長
學事視察

新莊郡下小公學校長之學校教育並社會教育視察團一行。柿原郡視學外九名。提自二十九日至六月四日前往中南部視察。其視察要。一、共學狀況。一、實科施設及成績。一、對漢文科一般之傾向。一、對社會教化教員態度及其反映。一、地方事情及向學心。一、各地兒童學習傾向。一、國語普及狀態。一、對時局思想的傾向其他。以資教育上之參考云

各地海軍記念日

▲臺中市　去二十七日海軍記念日。午後三時二十分。假公會堂開祝賀會。開會後。唱國歌。古澤市尹述祝。次開宴。酒數巡。由竹下知事發聲三唱天皇陛下萬歲。同四時散會。又爲義。臺南。高雄屏東。馬公各地。亦于是日舉行祝賀會。入夜開記念講演會。各學校生徒。

祝海軍戰捷記念日
臺北官民會於鐵道旅館
餘興場式後盛開園遊會

當時之國難。國民擧當厲之苦辛。感慨無量。今也時局。不獨對外之警後措置。爲內治外交。前途多事之秋。願擧國一致。同心戮力。益固國基礎。其次則鈴木海軍武官。被路東鄉元帥。海軍大臣。罪司令部長之答電。式終。移于大會堂及南食堂之園遊會。宴酣。國歌樂奏。既而阿部軍司令官發聲三唱天皇陛下萬歲。平塚總務長官發聲三唱帝國海軍萬歲。臺歡至六時過。盛況裡收會。是日官民出席者約四百餘名云。

西市場北角
便所移轉請願

嘉義市西市場北邊轉角門畔。在來設一小便所。今番市役所改築爲鐵根硬壁。建坪五坪。工事費八百圓。現已著手工事。因市場內之小賣商人。鑒於是處便所臭味差池。且衛生上有害。去二十六日小賣人白石政太郎。外十二名。連署提出陳情書於市役所。請爲移轉。二十七日無害。使之了得云。

外山司令官
巡宜消息

平塚長官
電祝總督

貴族院方面候補者

四大臣祕書官決定
池田總督祕書官亦在內

滿鐵一理事
入京準備

臺北山砲隊
實彈射擊

人事行政可以想像
植民政策多少經驗
中川新總督談

新莊郡校長
學事視察

各地海軍記念日

荒木陸相近擬發留任辭
諭陸軍勿違皇軍本義

來六月二十日
滿鐵總會

茶業
後寮陳某賣女無人應承

牲犧
小格頭劉某賣子
先得百四十圓遺失卅圓

臺北山砲隊
實彈射擊

滿鐵一理事
入京準備

貴族院方面候補者

四大臣祕書官決定
池田總督祕書官亦在內

平塚長官
電祝總督

外山司令官
巡宜消息

長官東上
此行有關人事
北驛送行特多

政策難期待
米價趨下

平塚長官
留任援助

荒木陸相近擬發留任辭
諭陸軍勿違皇軍本義

來六月二十日
滿鐵總會

民間配六分

蓬萊形勢不良

憂美國金禁

大阪行情崩落

植田中將
入官舍治療

平塚長官
留任援助

荒木陸相近擬發留任辭
諭陸軍勿違皇軍本義

平塚長官
留任援助

政策難期待
米價趨下

長官東上
此行有關人事
北驛送行特多

臺灣日日新報　昭和七年五月二十九日　（原稿記載ノ通リ許可ス五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

白餅

元祖 小梅の漬物の素

臺北市榮町元賣捌所 松尾商店

久遠の若さは輝くトリカピンから

これこそ本當に子弟への自慢の形見だ光る贈物だ書架の太陽だ

臺灣百科大事典

第一回配本　明治開化篇　珍談珍書の大集成

明治大の生きた記念帖・全六卷・會員急募

殘部僅少代金は後ハガキ一本で配本

申込は即刻書店又は本社へ（代金壹冊三圓半）

東京市神田區鍋町・鍋町ビル　豐文館書房　振替東京三九五三九番

世界知識科學畫報

六月號　讀物で畫報を兼ねた二大雜誌　定價各冊六十錢　送料三錢

最新の世界情勢が鳥瞰出來る獨特の編輯	藤田進一郎	
▽サヴエート・ロシヤの極東兵力集中と將來	陸軍歩兵少佐 藤塚止才夫	
▽第二次五年計畫	田中九一	
▽芬蘭のラッポ運動	岡田忠一	
▽世界的ソコール運動	鈴木福治	
上海停戰會議批判	稻原勝治	
▽葫蘆島の築港問題	竹内正巳	
▽産業都市吉林の將來	大澤繁也	
タニューヴ聯合問題	米田實	
▽イギリスの競馬季節	堀幸一	
▽ドイツ學生とヒール	望木二郎	
滿蒙獨立問題の現狀	藤田進一郎	
▽西班牙首相サモラ	萬里野平太	
▽ヒンデンブルグ大統領	昌谷忠	
最近のシンガポール	杉田祥夫	
▽加奈陀の日本人勞働者	鈴木悦	
▽東阿弗利加踏破記	荘司茂樹	
世界展望	東京神田區町一ノ一〇 新光社	

最新知識を網羅せる必讀の高級常識雜誌

粉白ハナテウ

絶對無鉛・美人のウテナ肌色

日ヤケ止め　地肌から美しく色白くつく　評判の肌色ウテナ　二十錢・五十錢

締切延期

賞懸大！

水谷八重子嬢好みの賞品を追加して

訪問着と愛用品を分配贈呈する大懸賞は、愛用者諸姉からの切なる御要求により、回答の受付締切を七月五日まで延期し

課題と賞品

一、ウテナクリーム三種のうち一種の名
二、ウテナ白粉三色のうち一色
三、ウテナクリーム、ウテナ白粉以外にウテナ化粧品の名一つ
四、愛用雜誌と新聞の名
五、あなたの住所、氏名

賞品は全部、水谷八重子嬢選定の訪問着、附屬品、愛用品、ブロマイド等です

皆樣の御期待に副ふことになりました。ウテナ化粧品の寫眞を利用した答案は、全國の主なる藥店、化粧品店で受付けます。回答の書き方も賣店でわかります。

伊豆棒テング　日ライソテリの美顏料

少女よ本當に素的に飾かる　産地の出切

口腔咽喉諸病時の含嗽に　不時の負傷の應急手當に　齒牙の美白と保健に

オキシフル

粗悪模倣品より御注意を乞ふ

包裝　120瓦入・450瓦入　1000瓦入

東京・留町　三共株式會社　大阪・屋北・横濱

三共商標

三近海郵船株式會社　大阪商船株式會社

門司神戸行　日本郵船株式會社　大阪商船株式會社

門司神戸行　日本郵船株式會社　大阪商船株式會社

圓卓會議の開催に 英、米兩國は不贊成

【マック首相とスチムソン長官 無線電話で協議の末

【ロンドン二十七日發電通】マック英首相は二十六日無線電話でスチムソン米國務長官と上海における國卓會議開催及び右に關し東京にて關係國代表の豫備會議の開催に關する日本の提案に付き協議を行つた結果、日本の提案には目下の所不贊成の意見に一致したも尚英國側は會議を開くことは聯盟の行動を妨ぐる慣れあり愼重な態度をとるとするなら、總督の任期を延げて起つ外はないと思ふ。且つ齋藤氏の民論を代表する國民たる州市出等の各種協議會員は、此の際齋藤總督を召還し得る樣になつてゐる。要するに全島官民が現狀にせんぜずして起つて總督の方針を改めしめやうと

武官總督制に關しても國心を持たれねばならぬ樣な氣にもなる。また齋藤總督の民論上から言ふと其の第四條によつて何時でも直に武官總督を召還し得る樣になつてゐる。要するに全島官民が現狀にせんぜずして起つて總督の方針を改めしめやうと

に呼びかくる所あつたやうだが、のは一片の紙屑に過ぎないであらう。

【東京二十八日發電通】齋藤總督は二十八日午前十時半內田總督に會見、二十六日內田總督に提出した辭職の件に關する所あり、正午前會見を終つた。

調査團一行 日露戰跡視察

【奉天二十七日發電通】調査團一行は二十七日午後三時半ホテルを立ち二十粁の自動車で日露戰跡視察の爲め二〇三高地、白玉山、東鞍山、勝利山等を視察した、マコイ將軍は旅順軍港の全景を指示して說明を與へた、一行は二十七日午後七時半山岡關東長官の招宴に列し晩餐を共にし九時こゝを辭去した

調査團法律委員會 諮詢事項會見

【大連二十八日發電通】調査團法律委員會は二十八日午前九時より十時半迄ヤマトホテルに於て關東廳長官代表と會見し、關東及關東州の法律制度及び土地問題に付き說明を聽取した

齋藤子落涙して 兒玉伯の心情に感動

中川總督は伊澤氏推薦

【東京二十八日發電通】齋藤子は今回の組閣に當り國務大臣の候補者として擧げられたことを傳へてゐる所である、然し目前の組閣がひかへてをり、先づ組閣のことに努力したい、自分は從來子爵に從つて非常なお世話になり御恩をかけてゐることであるから今回の組閣に關しては一切以て之れに煩らつもりである、この際に際し自分が何らかの職を望んでゐるやうでは一層に否らず、國民に知らしめるため重要點に付き首相に質問をなすべきである

重要點については 首相に質問する

政友會の對議會策

【東京二十八日發電通】二十八日は二十八日午後四時十分衆議院本會議を開き政友會總務內田信也氏は政友會を代表して左の如く質問演說した

△三日首相施政方針演說に對して

△外交の演說

△十五日閉院式

外交方針 演說草案 有田次官、首相の承認を得

【東京二十八日發電通】有田外務次官は二十八日午後三時十分總理官邸に於ける外交方針演說會に於ける外交方針演說草案に付き說明承認を得た

床次、鈴木兩氏に 前官禮遇を賜ふ

【東京二十八日發電通】床次、鈴木兩氏に對し左の如く前官禮遇を賜はつた

正三位勳一等　床次竹二郎
同　鈴木喜三郎

特に前官の待遇を賜ふ 私鐵買收案の 放棄を報告

鐵相から藏相に

【東京二十八日發電通】三土鐵相は二十八日午前九時四十分高橋藏相を訪問して床次鐵相時代に立案した地方私鐵買收案を放棄する旨報告した

四條隆英男當選

【東京二十八日發電通】男爵議員補缺選擧に伴ふ後繼候補者の總選擧は四條隆英男當選した

中川總督きのふ 出張所に初登廳

各宮家に伺候御禮言上の後

【東京二十八日發電通】中川總督は平塚長官の上京を待ち政務の打合せを行ひ且つ臺灣事情を述ぶる爲め二十九日午前八時半發の列車にて上京の途に就くことゝなつた、總督は二十八日午前十時半山口殖產局長の出迎を受けて初めて出張所に登廳し各宮家に伺候御禮言上の後、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

新總督に臺灣事情を述ぶ

【東京二十八日發電通】中川總督は本月中旬八時頃山の自邸を出で、各宮家に伺候お禮を言上、直ちに各關係官廳歷訪の上新任の挨拶をなし、正午官邸出發所に招待會をなし、總督公認に岡田局長以下全部官員を集め大懇談會を開き、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

伊澤多喜男氏と 再三の要談

中川新總督が訪問

【東京二十八日發電通】中川新任の挨拶を受けた

臨時議會の 日割決定

【東京二十八日發電通】第六十二回帝國議會は來る六月二日召集の勅令を以て公布された、本日は貴族院、衆議院共に開院式に關する協議會を開き、會期は大體左の通り決定した

△六月二日　開院式
△六月三日　休會
△六月四日　貴族院本會議
△六月五日　衆議院本會議
△六月六日　休會
△六月七日　貴族院本會議
△六月八日　衆議院本會議
△六月九日　休會
△六月十日　貴族院本會議
△六月十一日　衆議院本會議
△六月十二日　休會
△六月十三日　貴族院本會議
△六月十四日　衆議院本會議
△六月十五日　休會
△六月十六日　貴族院本會議
△六月十七日　衆議院本會議
△六月十八日　休會
△六月十九日　貴族院本會議
△六月二十日　衆議院本會議

園公きのふ退京 時局收拾の任を果して

【東京二十八日發電通】時局收拾の任を終つた西園寺公は二十八日午後一時東京驛發特別急行列車にて興津原邸に歸つた、公は例に依つて謹愼細の和服に中折帽、長い消杖をつき元氣よく驛頭で公の姿が見えた二等車には名古屋驛長が特に出迎へ同車上乘の榮に浴した

無事坐漁莊に入る

【興津二十八日發電通】西園寺公は四時永田町官邸に着京、各常任參與

齋藤子落涙して 兒玉伯の心情に感動

中川總督は伊澤氏推薦

【東京二十八日發電通】齋藤子は今回の組閣に當り國務大臣の候補者として擧げられたことを傳へてゐる所である、然し目前の組閣がひかへてをり、先づ組閣のことに努力したい、自分は從來子爵に從つて非常なお世話になり御恩をかけてゐることであるから今回の組閣に關しては一切以て之れに煩らつもりである、この際に際し自分が何らかの職を望んでゐるやうでは一層に否らず、國民に知らしめるため重要點に付き首相に質問をなすべきである

重要點については 首相に質問する

政友會の對議會策

【東京二十八日發電通】二十八日は二十八日午後四時十分衆議院本會議を開き政友會總務內田信也氏は政友會を代表して左の如く質問演說した

△三日首相施政方針演說に對して

△外交の演說

△十五日閉院式

外交方針 演說草案 有田次官、首相の承認を得

【東京二十八日發電通】有田外務次官は二十八日午後三時十分總理官邸に於ける外交方針演說會に於ける外交方針演說草案に付き說明承認を得た

床次、鈴木兩氏に 前官禮遇を賜ふ

【東京二十八日發電通】床次、鈴木兩氏に對し左の如く前官禮遇を賜はつた

正三位勳一等　床次竹二郎
同　鈴木喜三郎

特に前官の待遇を賜ふ 私鐵買收案の 放棄を報告

鐵相から藏相に

【東京二十八日發電通】三土鐵相は二十八日午前九時四十分高橋藏相を訪問して床次鐵相時代に立案した地方私鐵買收案を放棄する旨報告した

四條隆英男當選

【東京二十八日發電通】男爵議員補缺選擧に伴ふ後繼候補者の總選擧は四條隆英男當選した

中川總督きのふ 出張所に初登廳

各宮家に伺候御禮言上の後

【東京二十八日發電通】中川總督は平塚長官の上京を待ち政務の打合せを行ひ且つ臺灣事情を述ぶる爲め二十九日午前八時半發の列車にて上京の途に就くことゝなつた、總督は二十八日午前十時半山口殖產局長の出迎を受けて初めて出張所に登廳し各宮家に伺候御禮言上の後、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

新總督に臺灣事情を述ぶ

【東京二十八日發電通】中川總督は本月中旬八時頃山の自邸を出で、各宮家に伺候お禮を言上、直ちに各關係官廳歷訪の上新任の挨拶をなし、正午官邸出發所に招待會をなし、總督公認に岡田局長以下全部官員を集め大懇談會を開き、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

伊澤多喜男氏と 再三の要談

中川新總督が訪問

【東京二十八日發電通】中川新任の挨拶を受けた

臨時議會の 日割決定

【東京二十八日發電通】第六十二回帝國議會は來る六月二日召集の勅令を以て公布された、本日は貴族院、衆議院共に開院式に關する協議會を開き、會期は大體左の通り決定した

△六月二日　開院式
△六月三日　休會
△六月四日　貴族院本會議
△六月五日　衆議院本會議
△六月六日　休會
△六月七日　貴族院本會議
△六月八日　衆議院本會議
△六月九日　休會
△六月十日　貴族院本會議
△六月十一日　衆議院本會議
△六月十二日　休會
△六月十三日　貴族院本會議
△六月十四日　衆議院本會議
△六月十五日　休會
△六月十六日　貴族院本會議
△六月十七日　衆議院本會議
△六月十八日　休會
△六月十九日　貴族院本會議
△六月二十日　衆議院本會議

園公きのふ退京 時局收拾の任を果して

【東京二十八日發電通】時局收拾の任を終つた西園寺公は二十八日午後一時東京驛發特別急行列車にて興津原邸に歸つた、公は例に依つて謹愼細の和服に中折帽、長い消杖をつき元氣よく驛頭で公の姿が見えた二等車には名古屋驛長が特に出迎へ同車上乘の榮に浴した

無事坐漁莊に入る

【興津二十八日發電通】西園寺公は四時永田町官邸に着京、各常任參與

内田滿鐵總裁 六月八日上京

今後の進退注目さる

【大連二十七日發電通】内田滿鐵總裁は家庭問題で六月八日出京のうへ辭表を提出するすりもり丸で上京することになつた

中川總督は 佐渡生れ

臺糖工務部長 本間榮吉氏談

【臺北二十八日發電通】臺灣製糖工務部長本間榮吉氏は中川新總督の同鄕同村と聞き込んだが果して新總督と血に同氏をかれこれ

政務官の 人選懇談

陸相、法相が 首相を訪ね

【東京二十八日發電通】荒木陸相は二十八日午後二時半より首相官邸に於て小泉逸內務、內田信也兩政務次官の人選其他に付き懇談した

政務官問題を 協議

三土、鳩山兩相 と山口氏

【東京二十八日發電通】三土鐵相は二十八日正午官邸に於て鳩山文相、山口政事務長と會見政務官問題に付き協議を遂げた

内田總裁と 調査團會見

【大連二十八日發電通】調査團長リットン卿以下五委員は二十八日午前十時內田總裁と會見、二十六日內田總裁に提出した覺書に對する回答書を受取つた

調査團一行 日露戰跡視察

【奉天二十七日發電通】調査團一行は二十七日午後三時半ホテルを立ち二十粁の自動車で日露戰跡視察の爲め二〇三高地、白玉山、東鞍山、勝利山等を視察した、マコイ將軍は旅順軍港の全景を指示して說明を與へた、一行は二十七日午後七時半山岡關東長官の招宴に列し晩餐を共にし九時こゝを辭去した

調査團法律委員會 諮詢事項會見

【大連二十八日發電通】調査團法律委員會は二十八日午前九時より十時半迄ヤマトホテルに於て關東廳長官代表と會見し、關東及關東州の法律制度及び土地問題に付き說明を聽取した

齋藤子落涙して 兒玉伯の心情に感動

中川總督は伊澤氏推薦

【東京二十八日發電通】齋藤子は今回の組閣に當り國務大臣の候補者として擧げられたことを傳へてゐる所である、然し目前の組閣がひかへてをり、先づ組閣のことに努力したい、自分は從來子爵に從つて非常なお世話になり御恩をかけてゐることであるから今回の組閣に關しては一切以て之れに煩らつもりである、この際に際し自分が何らかの職を望んでゐるやうでは一層に否らず、國民に知らしめるため重要點に付き首相に質問をなすべきである

重要點については 首相に質問する

政友會の對議會策

【東京二十八日發電通】二十八日は二十八日午後四時十分衆議院本會議を開き政友會總務內田信也氏は政友會を代表して左の如く質問演說した

△三日首相施政方針演說に對して

△外交の演說

△十五日閉院式

外交方針 演說草案 有田次官、首相の承認を得

【東京二十八日發電通】有田外務次官は二十八日午後三時十分總理官邸に於ける外交方針演說會に於ける外交方針演說草案に付き說明承認を得た

床次、鈴木兩氏に 前官禮遇を賜ふ

【東京二十八日發電通】床次、鈴木兩氏に對し左の如く前官禮遇を賜はつた

正三位勳一等　床次竹二郎
同　鈴木喜三郎

特に前官の待遇を賜ふ 私鐵買收案の 放棄を報告

鐵相から藏相に

【東京二十八日發電通】三土鐵相は二十八日午前九時四十分高橋藏相を訪問して床次鐵相時代に立案した地方私鐵買收案を放棄する旨報告した

四條隆英男當選

【東京二十八日發電通】男爵議員補缺選擧に伴ふ後繼候補者の總選擧は四條隆英男當選した

中川總督きのふ 出張所に初登廳

各宮家に伺候御禮言上の後

【東京二十八日發電通】中川總督は平塚長官の上京を待ち政務の打合せを行ひ且つ臺灣事情を述ぶる爲め二十九日午前八時半發の列車にて上京の途に就くことゝなつた、總督は二十八日午前十時半山口殖產局長の出迎を受けて初めて出張所に登廳し各宮家に伺候御禮言上の後、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

新總督に臺灣事情を述ぶ

【東京二十八日發電通】中川總督は本月中旬八時頃山の自邸を出で、各宮家に伺候お禮を言上、直ちに各關係官廳歷訪の上新任の挨拶をなし、正午官邸出發所に招待會をなし、總督公認に岡田局長以下全部官員を集め大懇談會を開き、午後一時半より平塚長官と會見、臺灣事情を聽取することゝなつた

伊澤多喜男氏と 再三の要談

中川新總督が訪問

【東京二十八日發電通】中川新任の挨拶を受けた

臨時議會の 日割決定

【東京二十八日發電通】第六十二回帝國議會は來る六月二日召集の勅令を以て公布された、本日は貴族院、衆議院共に開院式に關する協議會を開き、會期は大體左の通り決定した

△六月二日　開院式
△六月三日　休會
△六月四日　貴族院本會議
△六月五日　衆議院本會議
△六月六日　休會
△六月七日　貴族院本會議
△六月八日　衆議院本會議
△六月九日　休會
△六月十日　貴族院本會議
△六月十一日　衆議院本會議
△六月十二日　休會
△六月十三日　貴族院本會議
△六月十四日　衆議院本會議
△六月十五日　休會
△六月十六日　貴族院本會議
△六月十七日　衆議院本會議
△六月十八日　休會
△六月十九日　貴族院本會議
△六月二十日　衆議院本會議

園公きのふ退京 時局收拾の任を果して

【東京二十八日發電通】時局收拾の任を終つた西園寺公は二十八日午後一時東京驛發特別急行列車にて興津原邸に歸つた、公は例に依つて謹愼細の和服に中折帽、長い消杖をつき元氣よく驛頭で公の姿が見えた二等車には名古屋驛長が特に出迎へ同車上乘の榮に浴した

無事坐漁莊に入る

【興津二十八日發電通】西園寺公は四時永田町官邸に着京、各常任參與

内田滿鐵總裁 六月八日上京

今後の進退注目さる

【大連二十七日發電通】内田滿鐵總裁は家庭問題で六月八日出京のうへ辭表を提出するすりもり丸で上京することになつた

中川總督は 佐渡生れ

臺糖工務部長 本間榮吉氏談

【臺北二十八日發電通】臺灣製糖工務部長本間榮吉氏は中川新總督の同鄕同村と聞き込んだが果して新總督と血に同氏をかれこれ

政務官の 人選懇談

陸相、法相が 首相を訪ね

【東京二十八日發電通】荒木陸相は二十八日午後二時半より首相官邸に於て小泉逸內務、內田信也兩政務次官の人選其他に付き懇談した

政務官問題を 協議

三土、鳩山兩相 と山口氏

【東京二十八日發電通】三土鐵相は二十八日正午官邸に於て鳩山文相、山口政事務長と會見政務官問題に付き協議を遂げた

内田總裁と 調査團會見

【大連二十八日發電通】調査團長リットン卿以下五委員は二十八日午前十時內田總裁と會見、二十六日內田總裁に提出した覺書に對する回答書を受取つた

調査團一行 日露戰跡視察

【奉天二十七日發電通】調査團一行は二十七日午後三時半ホテルを立ち二十粁の自動車で日露戰跡視察の爲め二〇三高地、白玉山、東鞍山、勝利山等を視察した、マコイ將軍は旅順軍港の全景を指示して說明を與へた、一行は二十七日午後七時半山岡關東長官の招宴に列し晩餐を共にし九時こゝを辭去した

調査團法律委員會 諮詢事項會見

【大連二十八日發電通】調査團法律委員會は二十八日午前九時より十時半迄ヤマトホテルに於て關東廳長官代表と會見し、關東及關東州の法律制度及び土地問題に付き說明を聽取した

戸籍法の施行 多少遲れさうだ

領臺以來の大英斷

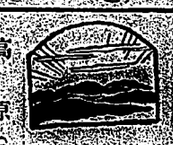
伴野臺北地方法院長は語る

【臺北

嚴かに執行された
高雄神社昇格祭
官民の參拜多く
市内は諸種の催物で大賑ひ

【高雄電話】高雄神社昇格祭は二十八日午前十時より嚴かに執行された、この日朝來の雨は名殘なくはれ渡り山の由緒ある神社は一段と神々しく見えて絶好の祭日和である、定刻より參拜者陸續つゞき式典次第に從ひ官民代表として太田警察課長代理佐藤警部補が玉串を捧げて祭文を朗讀し次で神前に參進し、恭敬裡に祭典を終つた、尚ほ當日は午前十時より午後一時迄の間に參拜者に對し御神酒を頒ち、又山の由緒ある神社なるに因み參拜者に對し山の形を象つた紅白の饅頭を配布した、尚ほ當日の祭典は二十八日午前九時十分より神前に於て執行された、當日參拜者は官民合せて約三千名に達した

【高雄電話】高雄市役所主催の高雄神社昇格奉祝會は二十八日午前十時より市役所樓上に於て開會、林市長、佐々木警務部長、小林市助役、兵子部長代理古賀三千八氏其他多數來賓出席、市長の式辭、來賓祝辭あつて午後零時半散會したが、この日市内は一般に國旗を掲げて慶祝を表し中學校、小公學校生徒らの旗行參拜あり午後一時からは西子灣遊園にて余興餘興會を開き上野日出雄氏の劍舞を始め、安武文助氏の劍舞、安武文助氏の劍舞あり午後零時半散會したが、この日市内は一般に國旗を掲げて慶祝を表し中學校、小公學校生徒らの旗行參拜あり午後一時からは西子灣遊園にて余興餘興會を開き上野日出雄氏の劍舞、安武文助氏の劍舞あつて

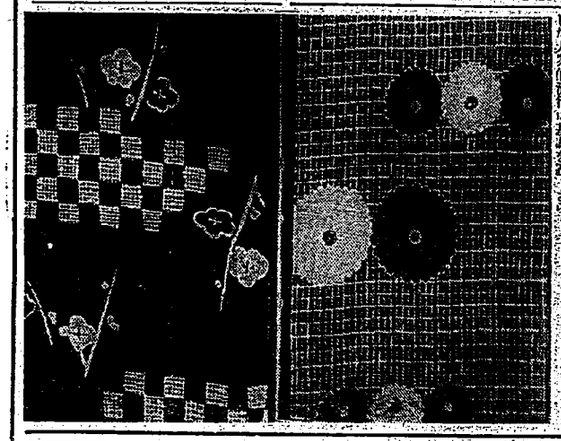


曙光

（五）

高原

生方敏郎作
中野修二畫



主婦の友浴衣地
入拾柄發表
臺北は丸山、藤井で

主婦之友浴衣地の新柄が入拾柄發表されました。今年の浴衣の流行は例年にくらべて非常に變化を見せて居りますが、ことに東京方面では從來の日本調統に新鮮を加えたものが一般にもてはやされてまゐりました◇主婦之友の今年の浴衣地はかうした大衆作發行に基調を置いて、さらに一流の美術家先生方十二氏に依頼して出來上つたものであります◇また御費、ことに東京方面では浴衣を數回の外出着に用ゐることが流行いたしてまゐりました、かうした關係に鑑くものとして主婦之友より若い、ボイル浴衣地を賜與にて臨井染織店、丸山染織店に發賣いたします

新刊紹介

△女人藝術（六月號）　婦人新聞記者のみで來た社會的、既設會スクールライフ、ABC……に於ける生活からスナップ（大阪女子學院）、日本からナンゲーテ（大阪女子學院）裁判官としてのソヴエート婦人と工業のヒロイン、メーデー參加記（浪漫兒）ポーリス、コーハン（橋内時評）（評論家）その他（定價四十錢東京三出版社協女人藝術社發行）

「どこかへ出かけたのかね？」
　曙田は獨言を言ひながら、窓際の椅子にさしてきいた。杉浦はニヤリと笑つて、
「さあ、るでいう。」
「御自分のことですから？」
「なんて、るでもないか分らんくらゐですよ。」
「それなら、すこしも若旦那の狐鼠になりやしないのに、何だつてみんな騒ぎなんかするのかなあ。」
「みんなの方が、神經過敏なんですよ。騒がしないものだから、かへつて騒ぎ廻りたがるんです。」
　曙田は、うなづいて。
「それもそ一理ある。騒かの方が騒がしいよりも、騒ぐ者ぢやない場合がある。」
　曙田は、獨ごとのまま、東京の友人に絵ハガキを認めるべく、ドレスを認めかけてゐた。
　杉浦は窓の柱によりかかり、スケッチブックを開いて、風景を描いてゐた。
「ちよつと。」
と、暫めて小聲で、杉浦を呼んだ。
　杉浦が立つて行くと、すぐまた着席した。
「ちよつと、先生。」
と、今度は曙田を呼んだ。また小聲で。
　何事？と曙田も聴つていつた。
「しづかに！」
と、吉見が、制するやうに、いつた。

　新聞紙の上に、ぐつたりと倒れた若い女の姿。
　その傍に、ピストルを持つた男が、呆然と立つてゐる。
　曙田は、はじめてその二人をみた。女は、背く作つてゐるが、年齢三十二三の、一目で小肥りのした、美人といふほどではないが、何處やらに艶麗な感覚の漂つた女だつた。
　この時、曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子だつた。
　曙田は、千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。
　曙田は、はじめてその二人をみた。女は、背く作つてゐるが、年齢三十二三の、一目で小肥りのした、美人といふほどではないが、何處やらに艶麗な感覚の漂つた女だつた。
　この時、曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。
　曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。

　曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。
　曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。

　曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。
　曙田は、はじめてその女の顔に、はつきりと見覚えがあつた。
　女は、曙田の隣室に住んでゐる、クローディアスも顔負けの、美人ぶりを發揮してゐる、クローディアス夫人千代子とは、殆んど口をきいたことがなかつた。
　クローディアスも顔負けの、美人ぶりをもつてゐるし、何一つ物語かきことでなかつたが、何故か、千代子と、會釈しあふ程度の交際しかなかつた。

名流舞踊家は語る

、匂ひやかな人々のお好みの化粧

化粧サロン

新舞踊に

林きむ子

花から青葉へ

花柳喜美

　新秋、秋から冬の間は隠れたまゝで居りますが、花の咲き揃ふる頃から、青葉へ移り、夏を過ごすまで、いゝ舞踊の洗顔後など、すつかりある美顔水でした。給料用美顔水さへ使つてゐれば吹出物が、全然出ませんのと肌が滑らかでゐられるものですから、肌分水年の間、重宝して居りました。
　肌色美顔水と肌色の美顔粉白粉は、今まで知らずに居りましたが、光沢つてから使つてみましたが、大變いゝ具合に濃化粧が出來ました。私は、肌色美顔水をつけた上に、肌色粉白粉を卵白でみたのですけれど、斯んなに自在に最適の粉く白粉は參らしいと思ひました。
　學へ肌色粉白粉をはり、それに、肌色美顔水を混らして、程よく混ぜて使ひますと、好みの濃さに濃化させる事が出來て、非常に綺麗に自由に出來ます。それでゐて斑にならないのも不思議です。
　白粉の色が顔色にあふ事も、一つの條件ですが、同時にもう一つ、服裝にも似付かわしい白粉の色を、といふ事が常に私の念頭にあるものですから、淺らか遠球をしつかりと多い和服に、いお化粧の出來る水白粉が、見付かつたやうな氣が致しました。洋裝は、たまにしか致しませんが、明るい感じのもの、方がよい洋裝には、美顔肌色粉白粉の色が、又格度よいやうに存じます。
　舞臺に立つものですから、相當濃化粧をして、いろんな化粧料を試してみたり研究したりして居りますが、舞臺化粧には、煉白粉かドウランを仕方なく用ひてゐ

大阪市場のぞき

―北浜―　営島―　政変と政策観―

大阪支局　重松生一

政変から議会、政局の波瀾と、政界の動揺にふき飛ばされ、一週間、政界にふき荒れた風も漸く静まり、静子を吉野とする第八内閣が出現して、やうやく政界も落ち着きを取り戻したが、同内閣の閣僚中、政友会内閣の如く米価対策の確立を標榜して、政友会内閣の如く米価対策の確立を標榜して、政友会内閣の如く米価対策の確立を標榜して

ラヂオ欄

今日の番組

—J.F.A.K—

五月二十九日（日）

午前の部

【八・〇〇】基隆気象臺報告（臺北）今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北觀測所發表　臺北近郊の天氣のお知らせ（臺北のみ）今日の家庭料理献立　△魚の黃味揚　△鳥の黃味焼　△泡雪羹

【一一・五九】正午の時報　臺北逓信局發表の臺北觀測所發表　報告臺灣總督府ニュース

午後の部

【〇・二〇】基隆観測所報告（ハコード演奏）演奏曲目　一、天野馬利兵衛　民謡（演奏者　鶴太郎）二、大石山

【六・三〇】子供の時間JFAK　子供新聞（JFAK　臺北婦人子供係）

夜間の部

【七・〇〇】新日本音樂（臺北のみ）

清元

（臺北）

【午後八時三十分より】

▼道行旅路の花聲（落人）

傾城淺香　保坂浅太郎
岡　川内彩之助
三味線　保坂やす子
囃子　岡　はつ

此の曲は俗に「落人」と稱してゐる。鎌谷の惡元おかると、平家の殘黨平知盛の家臣早野勘平が主君の仇討ちの爲に、お軽を連れて九州へ落ちて行くのをかねておかるに思ひ寄つてゐる兄の力彌が後を追つて來て、勘平を殺して、お軽を連れ戻さうとする。

△【前唄】（合唱）
△【中唄】（合唱）
△【後唄】（合唱）

【午後七時三十分より】

▼歌劇「道化師」二幕

（レオンカヴァロ作曲）

時代　一八六五年―一八七〇年の間
場所　伊太利の小邑モンタルト

【英國國立歌劇協會（指揮ユージン・グーセンス）】

歌劇「道化師」二幕

此の曲は俗に「落人」と稱してゐる。鎌谷の惡元おかるとの駈落ちが發覺して、兄力彌が後を追つて來て、勘平を殺して、お軽を連れ戻さうとする。

【午後七時三十分より】

▼歌劇「道化師」二幕

（レオンカヴァロ作曲）

時代　一八六五年―一八七〇年の間
場所　伊太利の小邑モンタルト

【英國國立歌劇協會（指揮ユージン・グーセンス）】

歌劇「道化師」二幕

（全曲レコード演奏）

人は危險に瀕く、此時彼カニオはその朝トニオから聞いたコッスパインが本物の役人に對して云つた言葉そのままを此の狂言の中で用いてふら〳〵とする。怒りの爲めに氣も狂ひ彼は觀客そのままで戀人の名をあかせと迫るネーダは芝居を續けてこの危險を救はんとするが、觀衆はこの眞に迫つた演出に狂喜してゐる。カニオの情熱が高まるに從つて滿場の念に襲はれる。遂にネーダに對して「さあ、カニオは死の苦しみに滿ちかゝれて彼女がその名を洩らすであらうと豫期してゐると、彼女はシルヴィオの名を呼び乍ら殺されて了ふ。シルヴィオは觀衆の中から舞臺に飛び上るが、忽ち狂亂したカニオにも言ひつゝ殺される百姓達の爲めに取卷かうとはれた時カニオは現實になつて「芝居はこれで大團圓と御覽下さい」と叫んで終るのである。

新日本音樂

【午後七時】

（臺北）

▼JFAK子供新聞

JFAK子供係發表

今日の子供新聞はどんな事を話すのですかと西山氏に伺ひましたら、まだ分つてゐません。今朝迄に何が發生するか、おたのしみに待つてゐて下さい。

子供の時間

【午後六時三十分】

（臺北）

▼JFAK子供係發表

JFAK子供新聞

今日の子供新聞はどんな事を話すのですかと西山氏に伺ひましたら、まだ分つてゐません。今朝迄に何が發生するか、おたのしみに待つてゐて下さい。

一、春の夜の風（唱歌）（尺八）三原敬子　三原冷山
此の曲と次の曲は宮城道雄氏の作詞、宮城道雄氏の作曲
二、春の夜の風（箏）（尺八）三原冷山
三、富士の曲（箏）（尺八）三原冷山
春尺八の二重奏で川井良雪氏の作曲である
四、小島の歌（箏）（尺八）三原冷山
宮城道雄氏の作曲で、春の曉に、若き生命を謳ひ、歌ひ舞ふ島の乙女の姿とを描いたものである

一、春の夜の風（唱歌）（尺八）三原敬子　三原冷山
此の曲と次の曲は宮城道雄氏の作詞、宮城道雄氏の作曲
二、春の夜の風（箏）（尺八）三原冷山
三、富士の曲（箏）（尺八）三原冷山
春尺八の二重奏で川井良雪氏の作曲である
四、小島の歌（箏）（尺八）三原冷山
宮城道雄氏の作曲で、春の曉に、若き生命を謳ひ、歌ひ舞ふ島の乙女の姿とを描いたものである
五、春の訪れ
これも作曲は宮城道雄氏、江の春緑の山、野に囀る小鳥の聲にヒントを得て作られたる曲
六、谷間の水車
宮城氏の代表的作曲の一つで、谷間の水車のきしる音、水の漲れ、緩なる流れの氣分を所狹に表現した標題樂である
【第一部　今野俊子　中田峯山　三原峯山　尺八　第二部　今野俊子　三原峯山　尺八】
七、清水樂
【第一部　今野俊子　中田峯山　三原峯山　尺八】
前奏で夜明けの靜寂を表し、次に清水の湧み水流るる氣分を描寫したもの

管絃樂（臺北）

【午前八時五十分より】

JFAK臺北管絃樂團

指揮　一條貞三郎

一、喜歌劇「ランホイザー」（スッペ作曲）
オーストリアの音樂作者スッペの數ある作曲の中の綠に大衆向きの氣輕な序曲である。曲の行き方は旋律であるが輕快で極めて美しい。殊に最後のアレグロの部分は非常に心持ちのいいものとされてゐる
二、歌劇「タンホイザー」より
此の歌劇の第三幕目、華かなるワルトブルグの谷の秋の夕暮である。白衣を纏つたエリザベートは戀人の幸福の爲めに祈りを捧げてゐる、ウオルフラムは物陰に隱れた所からこれを見てゐる。ローマから歸つて來た巡禮の中にタンホイザーを見めたけれども彼はなかつたエリザベートは一縷を望みに捧げて彼方に去つて行く、茲にはタンホイザーの歸りを待ちわびて祈る女の姿と、ウオルフラムの戀とが描かれてゐる。
三、歌劇「ボルティチの噴泉」序曲（オーベル作曲）
オーベルの代表作品、その序曲の部分である。曲は十九世紀の初頭ナポリの人民がスペインの壓制から獨立しようと立ち上つた時代を背景として作られたもので、エリザベートはエリザベートの後を見送つて、勝利を手にして歸るのが此の歌である。バリトン歌手の獨唱曲としても名曲の一つ、殊にエリザベートの美しい旋律を奏でることを忘れたものである。これを管絃樂用に編曲したもので、テニとトロムボンがテーマを奏する
四、歌劇「ボルティチの噴泉」序曲（オーベル作曲）
オーベルの代表作品、その序曲の部分である。曲は十九世紀の初頭ナポリの人民がスペインの壓制から獨立しようと立ち上つた時代を背景として作られたもので、エリザベートはエリザベートの後を見送つて、勝利を手にして歸るのが此の歌である。バリトン歌手の獨唱曲としても名曲の一つ、殊にエリザベートの美しい旋律を奏でることを忘れたものである。これを管絃樂用に編曲したもので、テニとトロムボンがテーマを奏する
五、春の訪れ
これも作曲は宮城道雄氏、江の春緑の山、野に囀る小鳥の聲にヒントを得て作られたる曲
六、谷間の水車
宮城氏の代表的作曲の一つで、谷間の水車のきしる音、水の漲れ、緩なる流れの氣分を所狹に表現した標題樂である
【第一部　今野俊子　中田峯山　三原峯山　尺八　第二部　今野俊子　三原峯山　尺八】
七、清水樂
【第一部　今野俊子　中田峯山　三原峯山　尺八　第二部　今野俊子　三原峯山　尺八】
前奏で夜明けの靜寂を表し、次に清水の湧み水流るる氣分を描寫したもの

管絃樂（臺北）

【午前八時五十分より】

JFAK臺北管絃樂團
指揮　一條貞三郎

一、喜歌劇「騎兵と長矢」序曲（スッペ作曲）
オーストリアの音樂作者スッペの數ある作曲の中の綠に大衆向きの氣輕な序曲である。曲の行き方は旋律であるが輕快で極めて美しい。殊に最後のアレグロの部分は非常に心持ちのいいものとされてゐる
二、歌劇「タンホイザー」より
此の歌劇の第三幕目、華かなるワルトブルグの谷の秋の夕暮である。白衣を纏つたエリザベートは戀人の幸福の爲めに祈りを捧げてゐる、ウオルフラムは物陰に隱れた所からこれを見てゐる。ローマから歸つて來た巡禮の中にタンホイザーを見めたけれども彼はなかつたエリザベートは一縷を望みに捧げて彼方に去つて行く、茲にはタンホイザーの歸りを待ちわびて祈る女の姿と、ウオルフラムの戀とが描かれてゐる。
三、喜歌劇「騎兵と長矢」序曲（スッペ作曲）
オーストリアの音樂作者スッペの數ある作曲の中の綠に大衆向きの氣輕な序曲である。曲の行き方は旋律であるが輕快で極めて美しい。殊に最後のアレグロの部分は非常に心持ちのいいものとされてゐる
四、行進曲「聖局の儀禮」（ジョンソン作曲）
アメリカの作曲家ジョンソンが歐洲大戰山積の聖局民族の爲めに作曲した行進曲である

家庭料理獻立

（臺北）

【午前八時五分頃より】
伊勢和たづ代嬢

材料二人前　白身魚五切（鯛又はチヽキ等）那須二個、絲蒟蒻二、味噌大匙二、醤油少量、材料（天ノ川）寒天一本、砂糖五十匁、水二合、卵白二個、香料少々

▲魚の黃味揚　魚五切（鯛又はチヽキ等）那須二個、絲蒟蒻二、味噌大匙二、醤油少量、材料（天ノ川）寒天一本、砂糖五十匁、水二合、卵白二個、香料少々

▲泡雪羹　材料（天ノ川）寒天一本、砂糖五十匁、水二合、卵白二個、香料少々

講演（臺北のみ）

【午後七時より】

▲最近の中耳炎特にその急性症的症狀に關する耳鼻咽喉科との關係に就て

▲海水浴と耳

醫學博士　鹿沼　政雄

鹿沼醫學士は少壯醫學の士で、特に中耳の病變には深く研究を積まれてゐる、子供が中耳炎にかゝると、よく智能に障害を來すと言ふ事がありこの點に就いて講演され、なほこれからは暑期海水浴中耳炎を起す機會となる海水浴と耳に就ても話されることになつてゐる

書間娯樂時間

（臺北）

【午後零時二十分より】

▼演藝花形

一、天野馬利兵衛
浪花亭綠太郎

此處は大阪屈指の花形にもと、西町奉行松野河内守のお白洲、砂利場へ手をつく天野馬利兵衛、扱せて慨と、へて慨と、縄掛けて見ばくは、これが北濱の海賊問屋、天野屋の主人かと見まがふばかりと、と云ふ所ではじまつて、松野河内守が利兵衛の二千今年七つの利之助を膝の前で拷問にかけて、實に非道も白狀させんとするが——吾長の中分なれど、大阪北濱一丁目の天野屋利兵衛が男で御座ると、ときつぱりタンカを切る所までの一席

二、大石山鹿談義
篠田　實

【午後零時二十分より】

▼演藝花形

一、天野馬利兵衛
浪花亭綠太郎

此處は大阪屈指の花形にもと、西町奉行松野河内守のお白洲、砂利場へ手をつく天野馬利兵衛、扱せて慨と、へて慨と、縄掛けて見ばくは、これが北濱の海賊問屋、天野屋の主人かと見まがふばかりと、と云ふ所ではじまつて、松野河内守が利兵衛の二千今年七つの利之助を膝の前で拷問にかけて、實に非道も白狀させんとするが——吾長の中分なれど、大阪北濱一丁目の天野屋利兵衛が男で御座ると、ときつぱりタンカを切る所までの一席

二、大石山鹿談義
篠田　實

▲地震に就て　震災豫防調査會理學博士　今村明恒

▲地震と建築　工學博士　佐野利器

▲地震と衛生　醫學博士　後藤新平

▲地震と經濟　東京帝國大學教授　福田徳三

▲地震と教育　東京帝國大學教授　吉野作造

▲地震と都市計畫　東京帝國大學教授　關一

▲地震と國民の覺悟　貴族院議員　男爵　阪谷芳郎

▲地震と國民の覺悟　貴族院議員　男爵　阪谷芳郎

比律賓獨立問題（四）

比島を視察して歸臺した

水越幸一氏の講演概要

米國の　統治にあるのでこの四世紀の間は常に被征服人の支配を受けて來た、よつて一日も早く米人の手を離れて眞實人の眞實のフイリピンを立直さねばならぬといふ聲が擧つてゐる、然らばこのフイリピン獨立の問題はどうであるか、フイリピンと同じ人種たる六千萬の馬來人種を擁する蘭領東印度がさし當り影響をうけるであらう、蘭領東印度では中央參議會に三十五人の土人議員があつて立法機關に參與し町村行政にも土人がたづさはつてゐる、若しフイリピン獨立となれば蘭領東印度をうけた土人の先覺者　は直ちに民族の

そこで數年來の獨立を獲ようとするにしても大統領の選擧を除いては殆ど現在以上に大して變つてゐないであらう、次に

財政について　いへばフイリピン昨年度の歳入は七千七百九十一萬ペソ（ペソは約一圓）で支那程豊富ではないが、然し比較的富源の開發されてゐないものが多い、ここに見るも彼のスペインの言ひつけりでない點が知られる、ところが一方アメリカがフイリピンの各方面に莫大な資本を投下してゐるにも拘らず、現在の歳入は米國の一州程度にも達しない狀態である、これは一つには米國の統治方針が消極的であつて、資本の活動を積極的に助長しないからである、從つて歳出も亦極めて少額で、昨年度は僅に二億五千萬圓、一ケ年の歳入は僅に二千萬圓といふ有樣である、從つて歳出も亦極めて少額で、昨年度は僅に二億五千萬圓、一ケ年の歳入は僅に二千萬圓といふ有樣である、從つて歳出も亦極めて少額で、

獨立は　日本にとつて眞に重大な意義をもつものであるから決して對岸の火災視してはいけぬ、米國が比島を手離せば日比間の關係上の問題は現在より更に複雜となつてくる、フイリピン獨立後の國家の經營は安全方法として和世島外中立國となるかもしれず或は歐洲戰爭として加入するやも知りがたい、何れにしてもフイリピン

財政について

そこで數年來の獨立を獲ようとするにしても大統領の選擧を除いては殆ど現在以上に大して變つてゐないであらう、次に

獨立は　日本にとつて眞に重大な意義をもつものであるから決して對岸の火災視してはいけぬ、米國が比島を手離せば日比間の關係上の問題は現在より更に複雜となつてくる、フイリピン獨立後の國家の經營は安全方法として和世島外中立國となるかもしれず或は歐洲戰爭として加入するやも知りがたい、何れにしてもフイリピン

獨立は

日本にとつて眞に重大な意義をもつものであるから決して對岸の火災視してはいけぬ、米國が比島を手離せば日比間の關係上の問題は現在より更に複雜となつてくる、フイリピン獨立後の國家の經營は安全方法として和世島外中立國となるかもしれず或は歐洲戰爭として加入するやも知りがたい、何れにしてもフイリピン

政治家と暗殺（二）

近世刺客暗殺一覽表（上）

山村甲村

▲萬延元年　三月三日大老井伊直弼登城せらる、櫻田門外に於て勤王の志士水戸浪士及び薩摩脫藩士等の爲に襲撃せられ、遂に大老の職責を全うし得ず、後に大老の職務に入り、遂に殺害せられるや、之に從ふ者數名の殉死を出して居る、幕府の威信を失墜するの端となり、水戸藩士等の刑罰を受けたるもの數名

▲同年　十五日老中安藤對馬守、坂下門外に於て水戸浪士等の爲に傷けらる

▲同年　四月八日京都所司代酒井若狹守、伏見寺田屋に於て薩藩士等の爲に殺害せらる

▲文久元年　五月、十八日英國公使オルコック、江戸高輪寺公使館にて水戸浪士等の爲に襲撃せらる

▲同二年　正月十五日老中安藤對馬守、坂下門外に於て水戸浪士等の爲に傷けらる

▲同年　閏八月二十一日薩藩士等、京都に入り、勤王の志士を殺害せらる

▲同年　九月十八日、同藩士等、京都に於て公武合體論者島津久光の實兄島津三郎を殺害せらる

▲同年　十月十八日、同藩士等、京都に於て公武合體論者島津久光の實兄島津三郎を殺害せらる

▲文久二年　正月二十三日、若年寄水戸藩士安藤對馬守、坂下門外に於て負傷せらる

▲同年　閏八月二十一日、薩藩士等、京都に於て公武合體論者島津久光の實兄島津三郎を殺害せらる

▲同年　四月十三日、尊王攘夷の志士等、江戸藩邸に於て殺害せらる

▲同年　五月二十日、關東御用掛兼外國奉行竹内下野守、坂下門外に於て負傷せらる

▲同年　十二月十二日、御書院番士小笠原壹岐守、江戸に於て殺害せらる

▲同年　十二月十六日、坂下門外に於て、老中安藤對馬守、再び負傷せらる

▲同年　十二月十九日、水戸藩士等、江戸に於て、前水戸藩主徳川斉昭の實子、一橋慶喜の後見たる、前尾張藩主徳川慶勝の家老成瀬正典を殺害せんとして、之を果さず

▲同年　十二月二十日、御書院番士小笠原壹岐守、江戸に於て殺害せらる

▲同年　七月二十一日、九條家の家臣島田左近、諸士に殺害せらる

▲同年　八月二十一日、英人リチャードソン殺傷事件起る、薩藩士等の爲め殺傷せらる

▲同年　閏八月二十一日、九條家の家臣宇都宮藏人、殺害せらる

▲同年　十二月十八日、關東代官羽倉簡堂、江戸に於て殺害せらる

▲同年　十二月二十日、關東代官羽倉簡堂、江戸に於て殺害せらる

▲同年　七月二十一日、九條家の家臣島田左近、諸士に殺害せらる

▲同年　八月二十一日、英人リチャードソン殺傷事件起る、薩藩士等の爲め殺傷せらる

▲同年　閏八月二十一日、九條家の家臣宇都宮藏人、殺害せらる

▲同年　十二月十八日、關東代官羽倉簡堂、江戸に於て殺害せらる

▲同年　十二月二十日、關東代官羽倉簡堂、江戸に於て殺害せらる

▲同年　十二月二十一日、英人リチャードソン殺傷事件起る、薩藩士等の爲め殺傷せらる

▲同年　閏八月二十一日、九條家の家臣宇都宮藏人、殺害せらる

▲同年　四月十三日、尊王攘夷の志士等、江戸藩邸に於て殺害せらる

▲同年　五月二十日、關東御用掛兼外國奉行竹内下野守、坂下門外に於て負傷せらる

▲同年　十二月十六日、御書院番士小笠原壹岐守、江戸に於て殺害せらる

▲同年　十二月十九

調査團某委員が わが要塞地帶を撮影

前以て注意してある事とて 八釜しい問題とならう

【大連二十八日發電通】二十七日調査員一行は旅順舊戰場見學を行つたが二〇三高地に於て某國某委員が要塞地帶を十六ミリに納めたこと判明し且つ憲兵隊にて眞相を調査中であるが要塞地帶の撮影禁止に就ては前以て注意されて居り殊に某氏の如きはセミカメラに收めたもので當局は非常に憤慨して居り相當に八釜しい問題が惹起されるものと注目されてゐる

大孤山採鑛所を 匪賊團が襲來

二邦人幹部拉致され 鞍山から警官隊出動

【奉天二十八日發電通】本日午前八時半頃大孤山採鑛所に三百の馬賊が襲來し同所を包圍し所員を脅迫して金品を掠奪し更に同所より北方三粁の地點に在る同採鑛所大孤山出張所に押寄せ同所を包圍し所員大澤鉄（ママ）加納鍛冶（ママ）の二人を人質として三時頃鞍山に通ずる電線を切斷し更に同所より東方二粁の地點に在る同採鑛所大孤山出張所に押寄せ同所を包圍し所員大澤鉄（ママ）加納鍛冶（ママ）の二人を人質として三時五十分上馬同所方面に逃走した、

【鞍山二十八日發電通】二十八日午前八時半頃大孤山採鑛所及び我が鞍山出張所より匪賊襲來して避難を知らせし同所の出張所に詰つた大澤主席の三邦部を拉致して午前四時半山に引揚げた、

【鞍山二十八日發電通】二十八日午前三時半頃大孤山採鑛所及び我が鞍山出張所より匪賊襲來して避難を知らせし同所の出張所に詰つた大澤主席の三邦部を拉致して午前四時半山に引揚げた、

【奉天二十八日發電通】二十八日午前三時半頃大孤山採鑛所及び我が鞍山出張所より匪賊襲來して避難を知らせし同所の出張所に詰つた大澤主席の三邦部を拉致して午前四時半山に引揚げた、

【鞍山二十八日發電通】二十八日午前三時半頃大孤山採鑛所及び我が鞍山出張所より匪賊襲來して避難を知らせし同所の出張所に詰つた大澤主席の三邦部を拉致して午前四時半山に引揚げた、

【奉天

漢文臺灣日日新報

匪賊數千名 襲大孤山滿鐵採鑛所 毀壞通信機關拉三幹部

二十八日鞍山電。二十八日午前三時。鞍山東方三里大孤山之滿鐵鞍山製鐵所大孤山採鑛所。有馬賊團數千名襲來。使巡查五名。被切斷。拉致作業所主任。金馬現場主任。大坂主席三幹部。午前四時歸千山。鞍山醫務所及我守備隊接報。午前八時急遽出動。討伐匪賊。

本邦五國會議提案 四國決定拒絕

二十七日華盛頓電。關英法美意四國。四係日英紛爭。日英美法意五國會議所謂日本提案。以時期尚早之理由。似決定拒絕。然該會議成開。成果如何。恐英美兩國。率先應承日本提案。

本庄司令官指揮 北滿匪賊討伐軍

二十七日奉天電。本庄司令官。為北滿匪賊討伐軍指揮。前赴哈爾賓。該無軍士氣。而授與討伐策戰。歸途定是新京。會見滿洲國要人後。二十七日午後十時二十分歸奉。

聯盟調查團一行 視察日俄戰跡

二十七日旅順電。在旅順大和旅館。午餐之聯盟調查團一行。二十七日午後三時發旅館。乘二十噸汽船自車。首途視察日俄戰跡。並視察高地白玉山東鶏冠山柳樹山等。馬古伊將軍。並以專門的質問。少憩後。午後七時半。臨山國團東長官之招宴。主客盡歡。九時解退。

檢事總長親任式

林大審院判事轉檢事補後

二十八日東京電。小山法相既就任。後任檢事總長就任式。二十八日午前九時三十分。在宮中豐明殿。齊會相侍立。舉行如左。

判事從三位勳二等　林頼三郎

任檢事

檢事從三位勳二等　林頼三郎

補檢事總長

政友政務官候補者 一名留任外約有二十名

二十八日東京電。政友會。料各省政務官。貴族院。選出五、六名。民政黨選出六、七名。此可分得十二名。希望先之內務。外務。鐵道。文部。大藏。遞信各省。今者文部安藤正純。山下谷次兩氏。大體重任其他有力候補如左。

政務次官　松野鶴平。木下成太郎。志賀和多利。瀧正雄。

參與官　板谷順助。小野寺章。山崎猛。木暮武太夫。松村光三。原脩兵衛。丹下茂十郎。石坂豐一。岩本武助。豐田收。東鄕實。西岡竹次郎。

滿鐵總裁 決定晉京

三十七日大連電。內田滿鐵總裁。與家族同伴。決于六月八日出帆便輪晉京。為其搬運家財道具。故內田總裁以後之進退。非常注目。

基隆郡下 御遺跡地 四日間記念祭

基隆郡下各地。北白川宮殿下。御遺跡地。照左記日程。各於記念碑前。盛舉祭典。現由庄役場。準備一切。

五月三十一日。貢寮庄澳底

六月一日。双溪庄双溪

二日。瑞芳庄瑞芳。

三日。基隆神社。

竹山郡產組 視察團歸來談

由竹山郡主催之產中州下優良產業組合。視察團一行九名。自去二十三日早出發。至二十六日夜行始歸來。叩其感想。據竹山信隣販利組合。高監事談云。今回視察。計有八處各組合皆有特長。就中如基隆郡下各組合。視察團一行九名。自去二十三日早出發。至二十六日夜行始歸來。叩其感想。據竹山信隣販利組合。高監事談云。今回視察。計有八處各組合皆有特長。就中如

臺南州下 家畜大減 豚疫必再散漫

臺南州下各地。昭和六年年末現在。畜產統計。水牛七萬五千四百二十六隻。黃牛二萬二千九百八十三隻。雜種牛九百五十七隻。即度牛百二十二隻、洋牛十九隻。計九萬九千五百七隻、較前年減六千六百五十六隻。原因為澁村不況。資出仰州。農家休養。若親高工校長。森山尹。佐々木助役。小山警察署長等參拜。次田中南神。高橋一中。松二中。石川高。岐各學校長。山脇教育。兩課長。太田文書。宮尾教育。兩課長